

横瀬町生活排水処理基本計画

平成28年3月

埼玉県横瀬町

目 次

1	総論	1
1.1	計画策定の目的	1
1.2	計画の見直しについて	1
1.2.1	計画見直しの必要性	1
1.2.2	計画見直しの方向性	1
2	基本事項	2
2.1	埼玉県と市町村の役割分担	2
2.2	計画見直しの手順	3
2.2.1	計画見直し全体の手順	3
2.2.2	本町の生活排水処理基本計画の見直し手順	4
2.3	目標年度及び中間目標年度	5
2.4	見直し対象区域	5
2.5	費用比較に用いる費用算出式及び耐用年数	6
3	基礎調査	9
3.1	人口、家屋数、土地利用、水環境の現状と見直し	9
3.1.1	土地利用	9
3.1.2	水環境	16
3.1.3	人口、家屋数	20
3.1.4	水利用の現状	24
3.1.5	流域界の把握	25
3.2	将来人口、家屋数、計画汚水量原単位の設定	26
3.2.1	将来人口	26
3.2.2	世帯あたり人員及び将来世帯数	28
3.2.3	計画汚水量原単位	29
3.3	「現計画」の把握と現状	30
3.4	各種生活排水処理施設の関連計画の把握	31
3.4.1	特定環境保全公共下水道事業の概要	31
3.4.2	各種生活排水処理施設整備の現状と見直しの把握	36
4	検討単位区域の設定	37
4.1	家屋間限界距離を用いた検討単位区域の設定	37
4.2	家屋間限界距離による検討単位区域同士の接続検討	42
4.3	検討単位区域の設定結果	42

5	検討単位区域における整備手法及び事業手法の検討	45
5.1	整備手法の検討.....	45
5.2	現計画との比較検討.....	51
6	生活排水処理基本計画の策定	55
6.1	行政区域内全域における事業手法の検討	55
6.1.1	前章までの検討結果の整理	55
6.1.2	概算事業費の把握.....	55
6.1.3	段階的整備計画の策定	56
6.2	総合的判断に基づく事業手法の設定.....	58

1 総論

1.1 計画策定の目的

埼玉県では、平成 22 年度に下水道・農業集落排水・合併浄化槽などの施設を効率的に整備する計画区域を定め、平成 37 年度までに県内人口の 100%の生活排水を処理する内容の「埼玉県生活排水処理施設整備構想」を策定している。

このたび、県がこの構想を見直すこととともない横瀬町においても、生活排水処理基本計画を見直すこととなった。人口減少や少子高齢化の進展、地域社会構造の変化など生活排水処理施設の整備を取り巻く諸情勢が大きく変化していること、財政が依然として厳しい状況にあることなどをふまえ、見直しを行うものとする。

1.2 計画の見直しについて

1.2.1 計画見直しの必要性

「平成 23 年 3 月改訂版埼玉県生活排水処理施設整備構想」（以下、「県構想」という。）は、改定から 5 年を経過した時点で、見直しの検討を行うこととされていた。

平成 26 年 1 月に公表された、「持続的な污水处理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル 国土交通省・農林水産省・環境省」（以下、「国マニュアル」という。）では、新たに時間軸の観点が盛り込まれ、10 年程度での污水处理施設の概成、既存整備地区の効率的な改築・更新や運営管理手法の検討など新たな項目が求められた。

以上から、県構想を見直すに当たり、市町村においては「市町村生活排水処理基本計画等」（以下、「市町村計画」という。）の見直しを行うものである。

1.2.2 計画見直しの方向性

県構想及び市町村計画は、平成 37 年度に生活排水処理率 100%を目標としており、国マニュアルが求める「10 年概成」の要求は満たしている。

県構想の策定から 5 年が経過するにあたり、都市計画や農業振興地域整備計画等との整合を図りつつ、人口動向など地域社会構造の変化を再検討し、見直しを行うため、市町村計画においても同様の検討を行い、見直しを行う。

市町村計画の見直しに当たっては、生活排水処理率の現状や河川の環境基準達成状況などに鑑み、実効的で戦略的な見直しを行うこととする。

2 基本事項

2.1 埼玉県と市町村の役割分担

本町の基本計画の見直しは、「埼玉県マニュアル」に基づき、埼玉県との協議・調整を十分に図りながら、作業を進め、パブリックコメント等による住民意見の把握・反映を行った上で、最終的な取りまとめを行うものである。

以下に、埼玉県と本町の役割分担を示す。

【埼玉県の役割】

- ・ 現状課題の分析
- ・ 見直し方針の設定
- ・ 市町村生活排水処理基本計画等見直し作業マニュアルの作成
- ・ 市町村との協議・調整
- ・ 埼玉県生活排水処理施設整備構想の策定
- ・ 埼玉県生活排水処理施設整備構想の公表（ホームページ等活用）

【市町村の役割】

- ・ 各市町村の生活排水処理基本計画等の見直し作業
- ・ 県との協議・調整
- ・ 住民意見の把握・反映（パブリックコメント等）
- ・ 市町村生活排水処理基本計画等の策定
- ・ 県への図書提出

2.2 計画見直しの手順

2.2.1 計画見直し全体の手順

埼玉県も含めた計画見直し全体の手順を以下に示す。

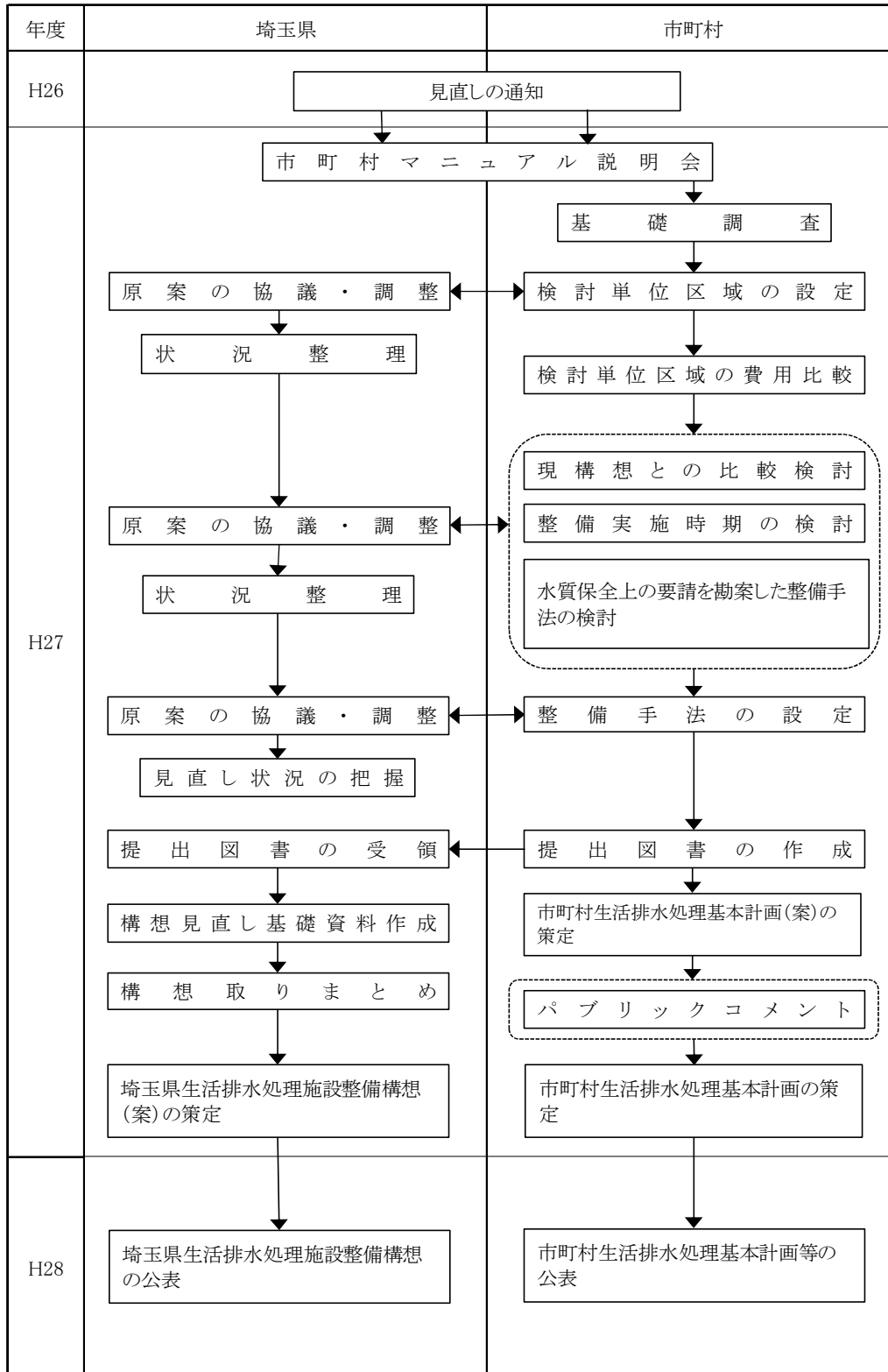


図 2.1 「埼玉県構想」見直しフロー

2.2.2 本町の生活排水処理基本計画の見直し手順

本町における生活排水処理基本計画の見直し手順を以下に示す。

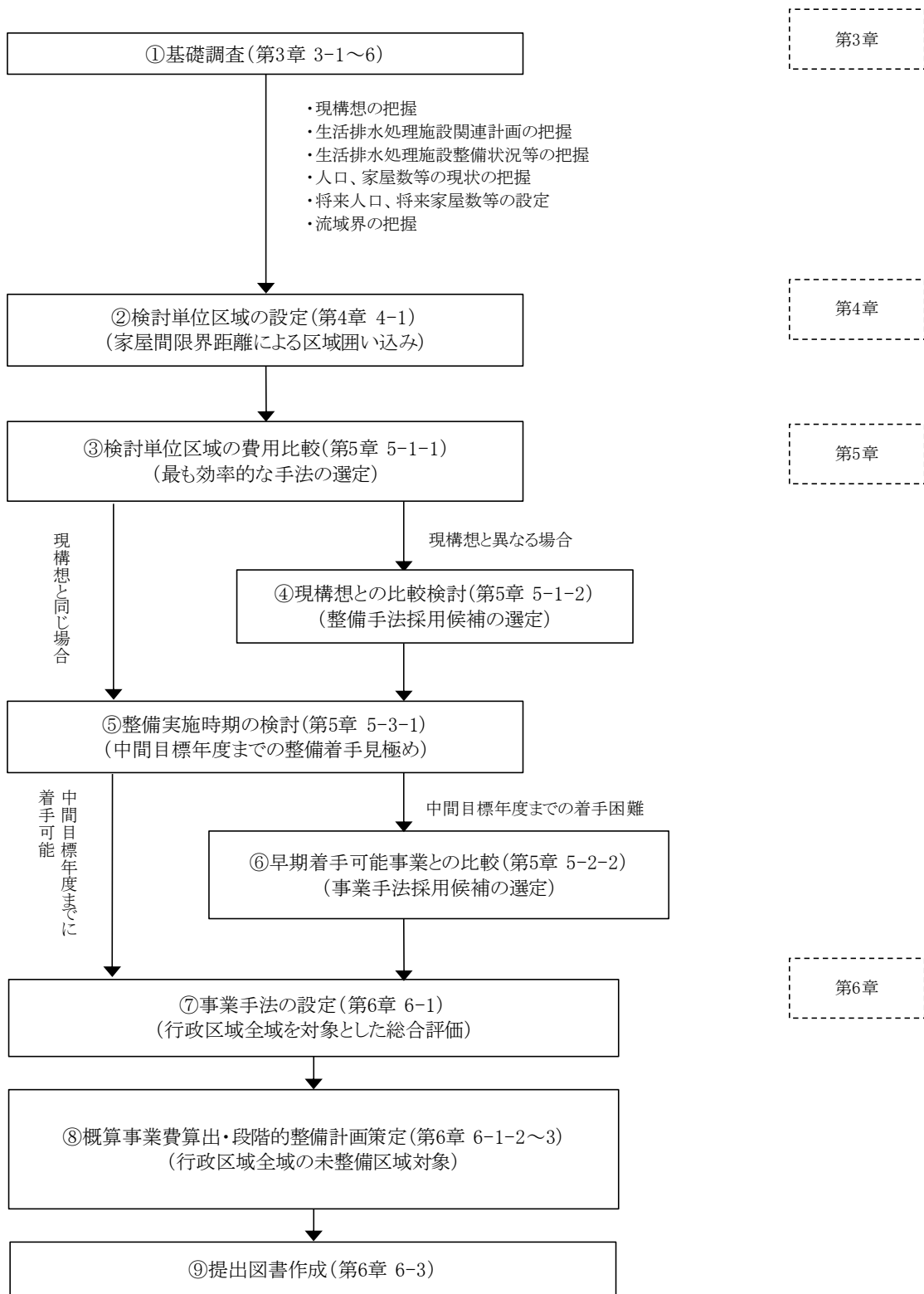


図 2.2 生活排水処理基本計画の見直し手順

2.3 目標年度及び中間目標年度

今回の計画見直しにおける目標年度，中間目標年度及び現況基準年度は，「埼玉県構想」に準拠し，以下のとおりとする。

表 2.1 本計画の目標年度

項目	新計画	現計画
目標年度	平成 37 年度	平成 37 年度
中間目標年度	平成 32 年度	平成 32 年度
基準年度	平成 25 年度	平成 20 年度

2.4 見直し対象区域

計画見直しの対象区域は，次のとおりとする。

【見直し対象区域】

基準年度（平成 25 年度）において，次の条件に該当する区域。

- ①下水道事業計画に位置づけている区域・浄化槽市町村整備推進事業を実施している区域（以下，「事業実施区域」と示す。）以外の全ての区域
- ②事業実施区域のうち，中間目標年度（平成 32 年度）までの間，施設整備が行われない区域

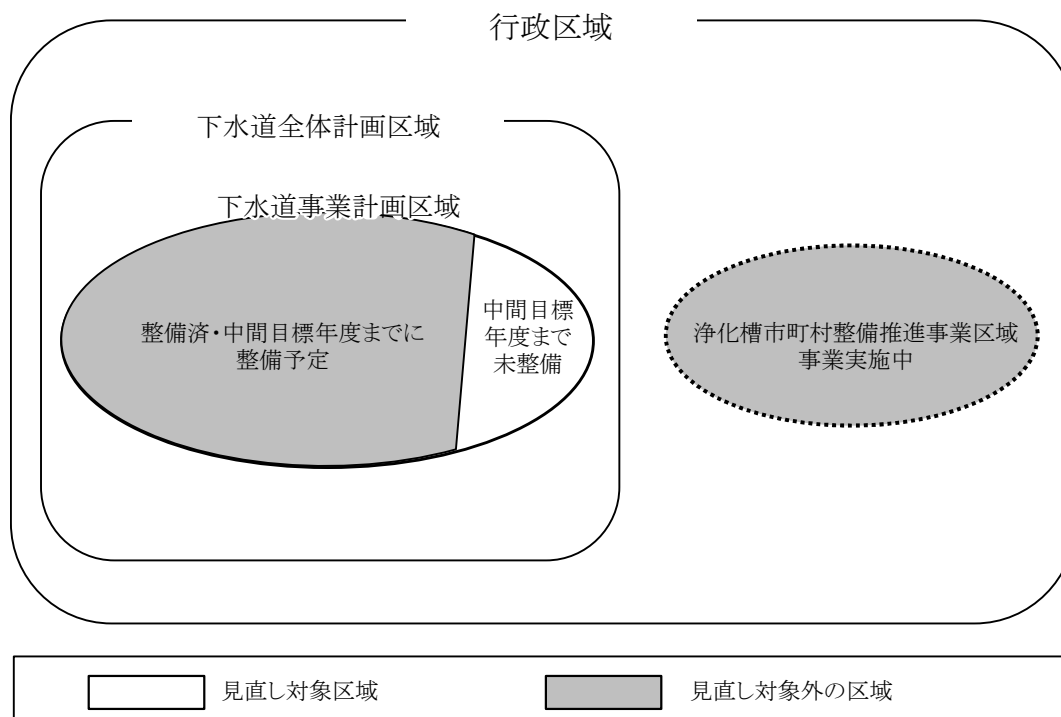


図 2.3 見直し対象区域概要図

2.5 費用比較に用いる費用算出式及び耐用年数

各種整備手法の費用比較で用いる費用関数（建設費・維持管理費）を表 2.2に示す。

表 2.2 費用関数

区分	項目	費用関数	備考
下水道	処理施設	建設費 (万円)	$C_T=12,581.481 \times Q_d^{0.441}$ 県内の実績より設定 Q_d : 日最大汚水量(m^3 /日)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=593.91 \times Q_a^{0.329}$ 県内の実績より設定 Q_a : 日平均汚水量(m^3 /日)
	管きよ	建設費 (万円)	$C_T=10.57 \times L$ 県内の実績より設定 L : 管きよ延長(m)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=0.0105 \times L$ 県内の実績より設定 L : 管きよ延長(m)
	マンホール ポンプ	建設費 (万円)	$C_T=1,078 \times N$ 県内の実績より設定 N : ポンプ施設数(箇所)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=20.5 \times N$ 県内の実績より設定 N : ポンプ施設数(箇所)
集落排水	処理施設	建設費 (万円)	$C_T=2,596.355 \times P^{0.433}$ $- 8.916 \times P - 9,894.520$ 県内の実績より設定 P : 計画人口(人)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=1.50 \times P^{0.845}$ 三省通知の設定値 P : 計画人口(人)
	管きよ	建設費 (万円)	$C_T=6.30 \times L$ 県内の実績より設定 L : 管きよ延長(m)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=0.0019 \times L$ 三省通知の設定値 L : 管きよ延長(m)
	マンホール ポンプ	建設費 (万円)	$C_T=805 \times N$ 県内の実績より設定 N : ポンプ施設数(箇所)
		維持管理費 (万円/年)	$C_T=20.5 \times N$ 下水道のポンプ施設維持管理費 N : ポンプ施設数(箇所)
合併処理 浄化槽	本体設置費	5人槽: 83.7万円/基 7人槽: 104.3万円/基	三省通知の設定値
	維持管理費	5人槽: 6.5万円/年・基 7人槽: 7.7万円/年・基	三省通知の設定値

※ C_T : 事業費

資料)「埼玉県市町村生活排水処理基本計画等見直し作業マニュアル」

整備手法の費用比較は、生活排水処理施設の耐用年数を考慮し、年当り整備費用に換算する必要がある。

生活排水処理施設の耐用年数は、三省通知や「埼玉縣市町村生活排水処理基本計画等見直し作業マニュアル」を参考に表 2.3のとおりとする。

表 2.3 耐用年数

区分	項目	耐用年数	備考
下水道	処理施設	33 年	土木建築物：50～70 年 機械電気設備：15～35 年
	管きよ	72 年	管きよ 50～120 年
	ポンプ施設	25 年	
集落排水	処理施設	33 年	土木建築物：50～70 年 機械電気設備：15～35 年
	管きよ	72 年	管きよ 50～120 年
	ポンプ施設	25 年	
合併処理浄化槽		32 年	躯体：30 年～50 年 機械設備類：7～15 年程度

資料)「埼玉縣市町村生活排水処理基本計画等見直し作業マニュアル」

(耐用年数 設定の根拠)

【処理施設】

処理施設全体の年数は、土木建築物 50 年（合併処理浄化槽の躯体が下限値のみの設定となっているため、費用比較の平等性を考慮して、国調査の下限値を採用）、機械電気設備 25 年（国調査の平均値）、土木建築物：機械電気設備の比率を 1：1 とし、以下の式に当てはめて 33 年と設定する。

$$\frac{1}{\left(\frac{0.5}{50} + \frac{0.5}{25}\right)} = 33 \text{年}$$

【管きよ】

管きよの年数は、2007 年度現在で下水道供用開始後 30 年以上経過している 240 市町村（組合含む）に対して、管きよの施工年度（10 年区切り）毎の総延長とそのうちの更新済延長及び使用している最古管きよについて国が調査し、その平均経過年数である 72 年と設定する。

【ポンプ施設(マンホールポンプ)】

マンホールポンプの年数は、管きよを敷設するときに設置するマンホールにポンプ設備等を導入するものと考え、機械電気設備のみとし 25 年（国調査の平均値）と設定する。

【合併処理浄化槽】

合併処理浄化槽全体の年数は、躯体 40 年、機器設備類 11 年（国調査の平均値）、躯体：機器設備類の比率を 9：1 とし、以下の式に当てはめて 32 年と設定する。

$$\frac{1}{\left(\frac{0.9}{40} + \frac{0.1}{11}\right)} = 32\text{年}$$

3 基礎調査

3.1 人口、家屋数、土地利用、水環境の現状と見通し

生活排水処理基本計画の見直しにあたり、地域の特徴を十分に把握すること及び費用比較等各種検討に用いる計画値を設定するため、以下の項目について調査・整理を行った。

3.1.1 土地利用

1) 位置及び地勢

横瀬町は、埼玉県の北西部を占める秩父郡の東部に位置している。隣接市町村は、東南部はときがわ町及び飯能市に、西北部は秩父市に接している。行政面積は、49.49km²で、町域の大半は秩父山地に属する山林地である。横瀬町の位置を図 3.1に示す。



図 3.1 横瀬町の位置

2) 地形及び地質

横瀬町は、自然資源の宝庫として知られる武甲山を南に仰ぎ、東南地方にかけて武川岳、二子山、丸山などが海拔 800m 前後の奥武蔵高原を形成し、秩父市境との西方は比較的低い丘陵が北方まで走り、四面を丘陵・山岳で囲まれている。

低位段丘をとり囲むように中位段丘が発達し、さらに盆地部全体が西は秩父市、南は武甲山、東は大持山から武川岳にのびる尾根により、北は大野峠から丸山に至り、高篠へ続く尾根により囲まれる。秩父盆地の地質は、基盤に団結しているが古期岩類より柔らかく、礫岩、砂岩、泥岩あるいはそれらの互層など多くの地層で構成され、新第三紀中新世前～中期に形成されたと考えられる秩父町層群が堆積する。この基盤は、南東方向に傾斜する構造を示し、横瀬町付

3) 気候

横瀬町の気象は、山地に囲まれた盆地であるため寒暖の差が比較的大きいが、概ね四季を通じて穏やかで、平成元年から平成26年の年平均降水量は約1,373mm、平均気温は13.4度となっている。しかし、冬季の最低気温は-8度前後と県内でも特に気温が低くなる地域である。

表 3.2 気象観測データ

年	気温(℃)			平均湿度 (%)	降雨量(mm)		総降雪量 (cm)
	最高	最低	平均		総降雨量	時間最大	
平成元年	34.0	-6.9	13.2	74	1,723.5	76.0	36
平成2年	39.0	-9.0	14.1	72	1,592.5	42.5	44
平成3年	37.7	-8.2	13.5	74	1,966.0	40.0	8
平成4年	36.4	-7.0	13.0	73	1,248.0	25.5	43
平成5年	37.2	-6.8	12.6	72	1,418.5	31.0	12
平成6年	39.3	-7.2	13.9	71	1,236.5	30.0	35
平成7年	37.6	-8.6	13.1	70	1,054.5	38.0	36
平成8年	38.3	-9.3	12.7	69	1,021.0	36.0	24
平成9年	39.1	-8.5	13.6	71	901.0	23.0	19
平成10年	36.8	-8.5	13.7	78	1,619.5	56.5	108
平成11年	36.3	-8.8	13.6	76	1,685.5	62.5	14
平成12年	37.4	-7.4	13.5	74	1,128.0	29.0	11
平成13年	38.7	-9.9	13.0	77	1,690.0	46.0	236
平成14年	37.8	-7.4	13.3	74	1,464.0	43.0	69
平成15年	35.9	-7.8	12.9	76	1,165.5	30.0	161
平成16年	38.1	-7.5	14.0	73	1,339.0	22.0	38
平成17年	35.8	-9.0	13.0	73	1,252.0	35.5	200
平成18年	37.0	-8.9	13.4	75	1,447.5	44.5	5
平成19年	38.1	-6.9	13.7	74	1,242.5	49.0	0
平成20年	36.1	-7.4	13.3	75	1,327.0	19.0	22
平成21年	36.1	-7.6	13.5	74	1,166.0	23.5	20
平成22年	37.0	-7.4	13.8	76	1,369.5	43.5	38
平成23年	38.3	-7.9	13.3	73	1,469.5	40.0	36
平成24年	36.6	-8.9	13.1	72	1,219.5	49.0	19
平成25年	38.5	-7.6	13.8	70	1,370.5	40.5	22
平成26年	37.6	-8.7	13.2	72	1,578.5	37.0	154
最大値	39.3	-6.8	14.1	78	1,966.0	76.0	236
最小値	34.0	-9.9	12.6	69	901.0	19.0	0
平均値	37.3	-8.0	13.4	73	1,373.0	39.0	54

出典：気象庁秩父特別地域気象観測所データ

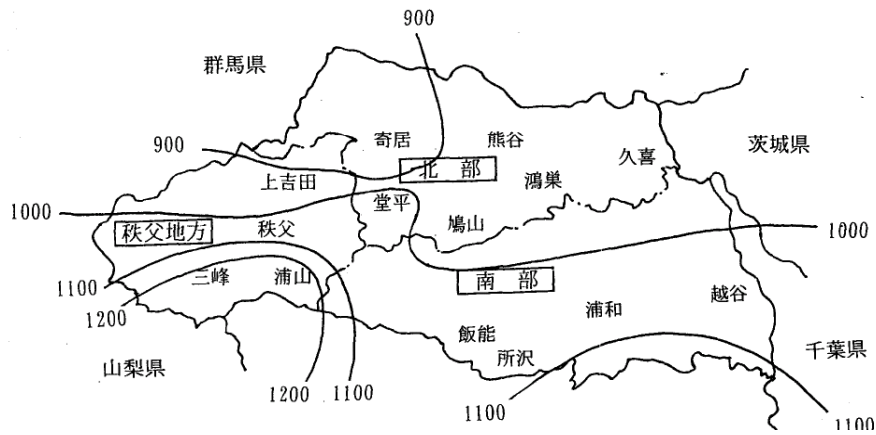


図 3.4 降雨観測地点と降雨量の分布

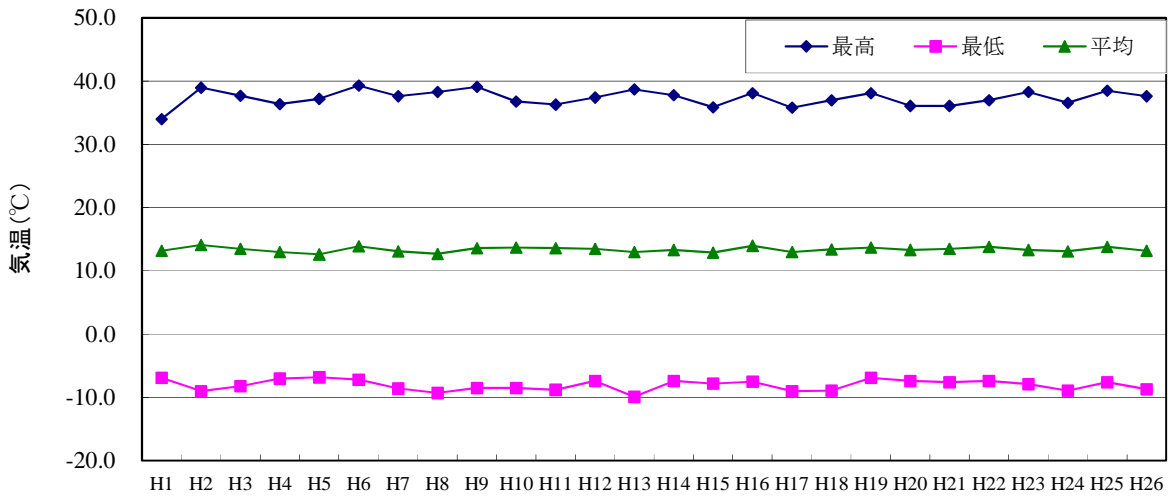


図 3.5 気温の経年変化

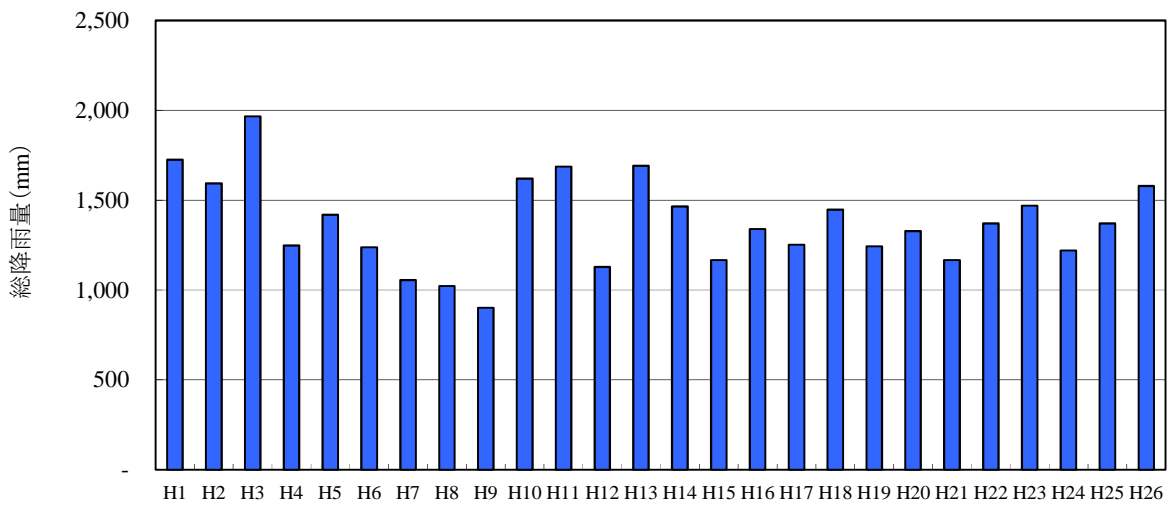


図 3.6 総降雨量の経年変化

4) 地目別面積

土地の地目別面積の推移と見通しを以下に示す。平成 26 年度における横瀬町の土地利用は、3,630ha（約 73%）を農用地・森林・原野が占めている。また宅地は約 187ha で約 3.8%となっている。

表 3.3 地目別面積の推移 (ha)

年	農用地	森林	原野	道路	宅地	その他	合計
平成元年	259.4	3,026.7	509.6	40.0	139.1	945.9	4,949
平成2年	255.0	3,027.0	507.8	41.0	143.2	948.7	4,949
平成3年	252.1	3,024.8	504.1	42.0	147.2	938.6	4,949
平成4年	249.3	3,023.9	503.6	44.0	148.3	940.4	4,949
平成5年	245.7	3,019.3	503.3	44.0	150.1	941.3	4,949
平成6年	243.6	3,015.9	503.2	45.0	156.3	939.8	4,949
平成7年	242.4	3,014.0	503.1	46.0	157.0	941.4	4,949
平成8年	241.0	3,010.0	503.1	46.0	158.7	942.9	4,949
平成9年	239.6	3,003.3	503.8	47.0	161.3	948.4	4,949
平成10年	238.2	3,002.4	502.4	46.6	163.9	949.4	4,949
平成11年	235.9	2,999.8	502.1	46.8	167.3	950.5	4,949
平成12年	235.3	3,005.8	494.5	46.9	169.1	950.7	4,949
平成13年	233.1	3,005.5	494.1	47.0	179.1	950.4	4,949
平成14年	231.4	3,004.8	494.0	47.2	180.4	951.3	4,949
平成15年	230.1	3,010.6	493.9	47.2	177.5	951.4	4,949
平成16年	228.7	2,939.0	482.4	47.3	178.4	1,035.4	4,949
平成17年	227.8	2,938.8	482.3	47.4	179.4	1,035.8	4,949
平成18年	226.3	2,938.3	482.3	47.8	180.1	1,037.0	4,949
平成19年	224.8	2,937.7	481.7	47.8	182.4	1,037.4	4,949
平成20年	222.4	2,938.3	482.0	48.2	182.8	1,075.3	4,949
平成21年	222.1	2,938.2	482.0	48.3	183.7	1,074.7	4,949
平成22年	221.8	2,937.1	482.0	48.4	184.0	1,075.7	4,949
平成23年	220.7	2,937.2	482.0	48.6	184.9	1,075.6	4,949
平成24年	220.2	2,937.2	482.0	48.7	185.3	1,075.6	4,949
平成25年	215.0	2,941.7	482.1	48.8	185.7	1,075.7	4,949
平成26年	213.8	2,934.6	482.0	48.9	186.5	1,083.2	4,949

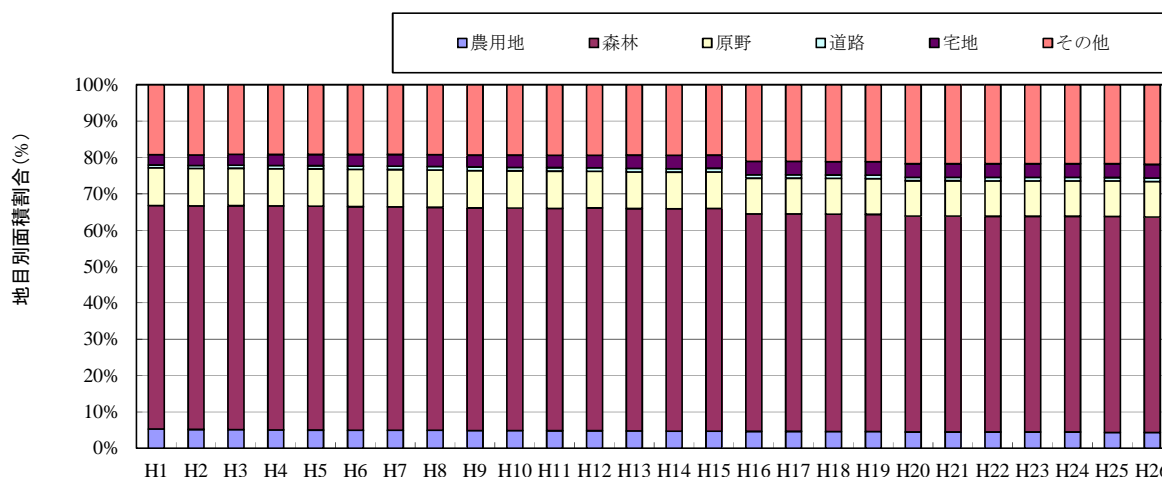


図 3.7 地目別面積割合

5) 都市計画区域

横瀬町の都市計画区域面積を以下に示す。行政区域 4,949ha のうち、都市計画区域は 789ha である。そのうち、住居地域が 39ha、工業地域が 24ha となっている。

住居地域としては、西武秩父線と国道 299 号に挟まれた区域が指定されており、工業地域は主に三菱マテリアル横瀬工場が指定されている。

表 3.4 都市計画区域面積

単位 : ha

用途区域	住居	39.0
	工業	24.0
	計	63.0
無指定区域		726.0
都市計画区域		789.0
都市計画区域外		4,160.0
合計		4,949.0

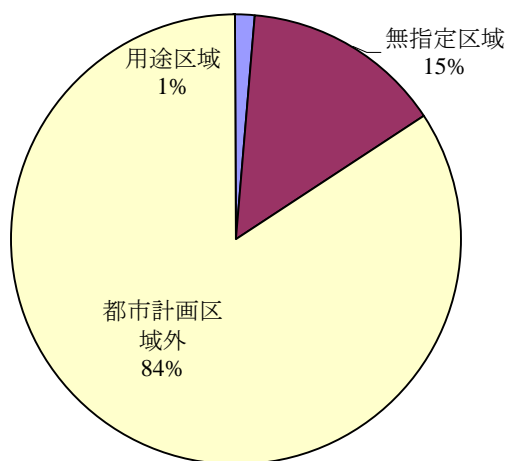


図 3.8 都市計画区域面積割合

6) 農業振興地域

農業振興地域とは、農業の健全な発展及び国土資産の合理的利用の見地から、今後相当期間（おおむね 10 年以上）にわたり総合的に農業振興を図るべき地域であり、農業振興地域の整備に関する法律の規定により、都道府県知事が指定する。この地域の指定は、農業の健全な発展を図るとともに、土地の有効利用をねらいとするものである。

横瀬町の場合、都市計画区域のうち用途地域を除く区域はほとんど農業振興地域として指定されている。

3.1.2 水環境

1) 河川概要

横瀬町を流れる主要河川には、横瀬川、小島沢川、生川があり、いずれも一級河川で荒川の支川である。横瀬川は、南東の正丸峠付近から発し、稜線に囲まれた町域の中央を流れており、途中大持山から流れる生川及び二子山から流れる小島沢川を合わせて、町の北西部から秩父市に入り荒川に流入している。

表 3.5 河川の概要

河川名	河川管理者	河川延長 (km)	流域面積 (km ²)	備考
横瀬川	埼玉県	18.45	76.82	
生川		4.90	12.57	
小島沢川		1.10	1.81	

出典：埼玉県土木部河川課

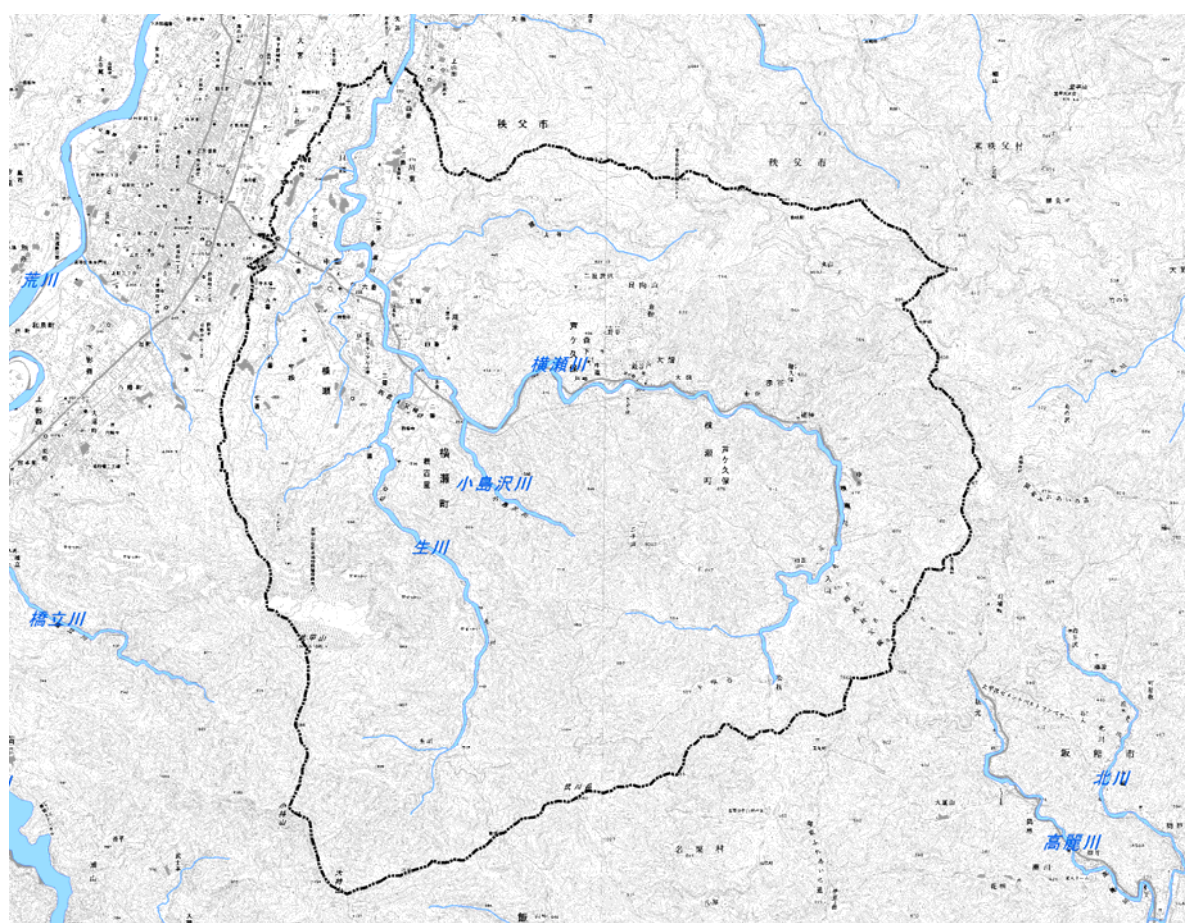


表 3.6 河川の状況

2) 水質環境基準の指定状況と水質汚濁の状況

町内を流れる河川、排水路等は、生活環境を保全するうえで望ましい水質環境基準として類型指定がされている横瀬川に合流する。これらの河川は、表 3.7に示すように類型指定されている。

埼玉県内水域の類型指定状況を図 3.10に示す。

各河川の環境基準の達成状況を判断するための環境基準点がそれぞれ設定されている。生活排水等の汚濁を示す代表的指標である BOD の経年変化を図 3.11、各地点における生活環境項目の測定結果を表 3.8にそれぞれ示す。

横瀬川原谷橋では、pH、BOD、SS 及び DO については、環境基準 (A-ロ) を満足しているが、大腸菌群数については、非常に高い値となっており、早期の生活排水対策が必要であることがうかがえる。

表 3.7 水質環境基準の指定状況

水域名	環境基準点	該当類型 (達成期間)	指定年月日
横瀬川	原谷橋	A (ロ)	昭和 46 年 12 月 17 日

参考) 生活環境の保全に係る環境基準 (河川)

類型	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	6.5 以上 8.5 以下	1mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	50MPN/100ml 以下
A	6.5 以上 8.5 以下	2mg/l 以下	25mg/l 以下	7.5mg/l 以上	1,000MPN/100ml 以下
B	6.5 以上 8.5 以下	3mg/l 以下	25mg/l 以下	5mg/l 以上	5,000MPN/100ml
C	6.5 以上 8.5 以下	5mg/l 以下	50mg/l 以下	5mg/l 以上	—
D	6.0 以上 8.5 以下	8mg/l 以下	100mg/l 以下	2mg/l 以上	—
E	6.0 以上 8.5 以下	10mg/l 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/l 以上	—

参考) 達成期間の分類

- イ 直ちに達成
- ロ 5 年以内で可及的すみやかに達成,
- ハ 5 年を超える期間で可及的すみやかに達成

資料 1 4 水域の類型指定状況〔一般項目〕
(平成 26 年 4 月現在)



図 3.10 埼玉県内水域の類型指定状況

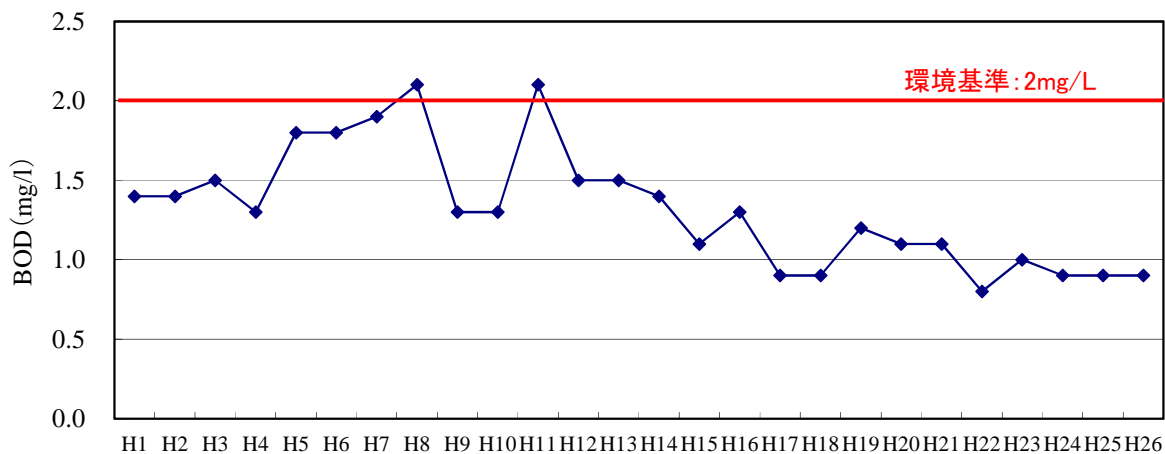


図 3.11 環境基準点における BOD 経年変化

表 3.8 環境基準点における水質測定結果

年	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	DO (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
基準値	6.5～8.5	2.0以下	25以下	7.5以上	1000以下
平成元年	8.3	1.4	2.0	11.0	15,000
平成2年	8.5	1.4	4.0	11.0	23,000
平成3年	8.3	1.5	3.0	10.0	39,000
平成4年	8.5	1.3	2.0	12.0	26,000
平成5年	8.6	1.8	4.0	12.0	8,900
平成6年	8.7	1.8	10	12.0	10,000
平成7年	8.8	1.9	3.0	13.0	17,000
平成8年	8.6	2.1	2.0	12.0	420,000
平成9年	8.5	1.3	2.0	12.0	12,000
平成10年	8.3	1.3	2.0	11.0	39,000
平成11年	8.8	2.1	2.0	9.4	31,000
平成12年	8.7	1.5	2.0	9.6	22,000
平成13年	8.8	1.5	3.0	9.8	92,000
平成14年	8.7	1.4	2.0	9.7	79,000
平成15年	8.6	1.1	2.0	9.7	54,000
平成16年	8.8	1.3	2.0	10.0	54,000
平成17年	8.7	0.9	1.0	9.6	35,000
平成18年	8.8	0.9	2.0	9.5	35,000
平成19年	8.9	1.2	5.0	9.6	49,000
平成20年	8.2	1.1	2.0	11.0	5,200
平成21年	8.2	1.1	2.0	11.0	420
平成22年	8.6	0.8	4.0	11.0	52,000
平成23年	8.5	1.0	2.0	11.0	34,000
平成24年	8.7	0.9	1.0	11.0	15,000
平成25年	8.5	0.9	2.0	11.0	12,000
平成26年	8.3	0.9	2.1	11.0	2,700
最大値	8.9	2.1	10.0	13.0	420,000
最小値	8.2	0.8	1.0	9.4	420
平均値	8.6	1.3	2.7	10.8	45,470.0

3.1.3 人口、家屋数

横瀬町の行政人口は、減少傾向にあり、平成27年4月現在で8,730人となっている。また、世帯数については、若干の増加傾向にあるものの、近年は横ばいとなっており、平成27年4月時点で3,333戸となっている。世帯人員については、減少傾向が続いており、平成27年4月時点で2.62人/世帯となっており、世帯の小規模化が進んでいる。

表 3.9 人口・世帯数の推移

年度	行政人口(人)	世帯数(戸)	1世帯あたり人員(人/戸)
平成18年	9,753	3,305	2.95
平成19年	9,625	3,306	2.91
平成20年	9,464	3,303	2.87
平成21年	9,367	3,299	2.84
平成22年	9,275	3,283	2.83
平成23年	9,121	3,296	2.77
平成24年	9,041	3,325	2.72
平成25年	8,927	3,315	2.69
平成26年	8,863	3,337	2.66
平成27年	8,730	3,333	2.62

出典：横瀬町提供資料(各年4月1日現在)

出典：横瀬町提供資料(4月1日現在)

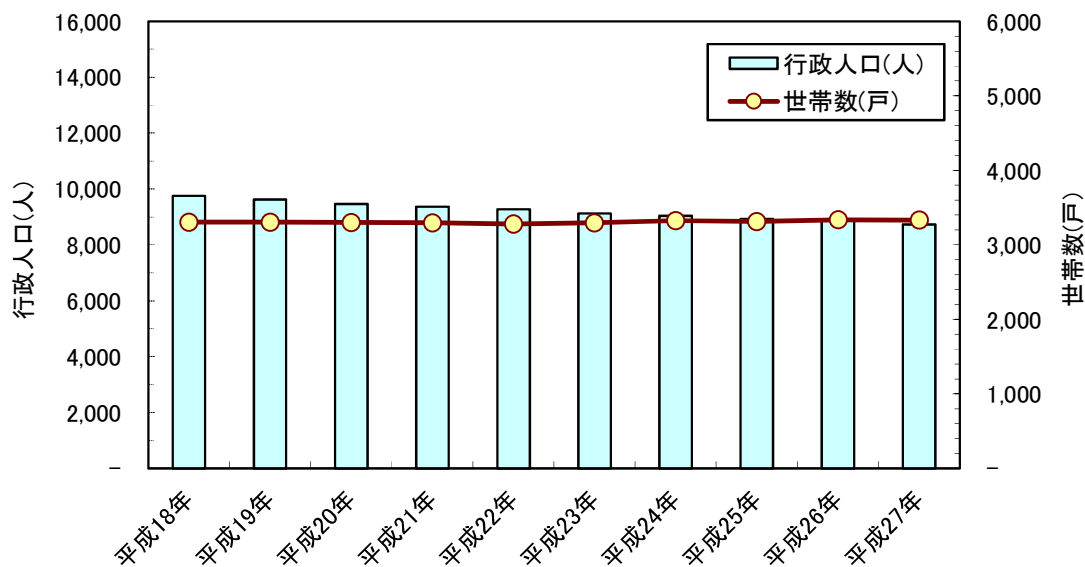


図 3.12 人口・世帯数の推移

地区別人口の推移を表 3.10、図 3.13に、地区別世帯数の推移を表 3.11、図 3.14に、地区別世帯あたり人員の推移を表 3.12、図 3.15に示す。

人口は中郷 6 区以外のすべての地区において減少傾向となっている。また、人口増減率は根古屋地区及び芦ヶ久保地区が総じて 10%以上の割合で減少している。なお、根古屋地区 23 区については企業団地であるため、人口減少率が 44.19%と突出している。

表 3.10 地区別人口の推移

単位：人

地区名	地区名	区	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	人口増減数	人口増減率
横瀬	根古屋	1	267	266	278	283	280	277	263	263	264	259	-8	-3.00%
		2	167	163	162	154	148	143	135	128	128	137	-30	-17.96%
		3	520	512	511	491	487	468	459	447	439	417	-103	-19.81%
		23	353	329	293	288	276	259	243	199	204	197	-156	-44.19%
	苧米	4	505	492	496	485	481	468	451	449	446	427	-78	-15.45%
		5	1,102	1,087	1,087	1,079	1,075	1,057	1,048	1,021	996	988	-114	-10.34%
	中郷	6	639	624	617	593	586	566	601	631	647	649	10	1.56%
		11	976	979	960	962	949	937	957	962	975	950	-26	-2.66%
	宇根	7	250	232	234	220	229	229	226	213	211	210	-40	-16.00%
		8	260	263	259	254	253	249	244	249	255	249	-11	-4.23%
		9	235	242	223	231	225	226	223	227	214	219	-16	-6.81%
		10	437	441	428	421	419	425	418	417	415	407	-30	-6.86%
	川東	12	958	944	921	932	945	941	922	893	885	865	-93	-9.71%
		13	557	561	566	565	551	542	532	524	520	510	-47	-8.44%
		14	524	516	498	508	493	493	504	508	494	494	-30	-5.73%
	川西	15	153	154	149	139	136	135	131	128	126	123	-30	-19.61%
		16	808	785	784	775	766	748	744	740	740	745	-63	-7.80%
		17	399	399	385	378	374	378	377	368	358	348	-51	-12.78%
	小計		9,110	8,989	8,851	8,758	8,673	8,541	8,478	8,367	8,317	8,194	-916	-10.05%
芦ヶ久保	芦ヶ久保	18	201	198	200	199	194	189	182	185	180	179	-22	-10.95%
		19	118	120	111	111	116	114	109	109	106	104	-14	-11.86%
		20	121	123	117	116	114	111	112	110	107	101	-20	-16.53%
		21	97	94	89	87	88	86	83	82	78	76	-21	-21.65%
		22	106	101	96	96	90	80	77	74	75	76	-30	-28.30%
	小計		643	636	613	609	602	580	563	560	546	536	-107	-16.64%
合計	合計		9,753	9,625	9,464	9,367	9,275	9,121	9,041	8,927	8,863	8,730	-1,023	-10.49%

出典：横瀬町提供資料(各年4月1日現在)
※青色着色が下水道計画関連区域

出典：横瀬町提供資料(4月1日現在)

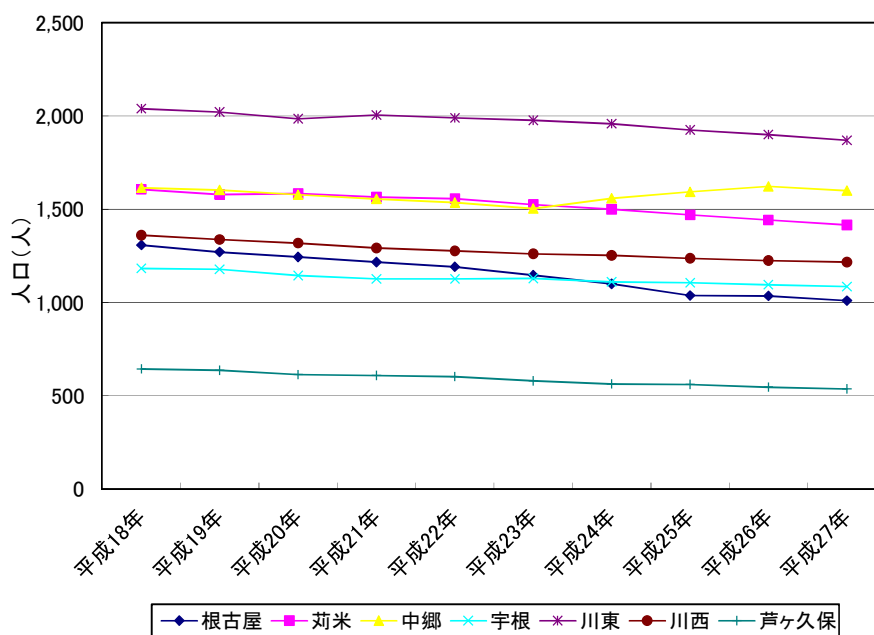


図 3.13 地区別人口の推移

地区別世帯数の推移については、若干の差はあるものの全体で見ると横ばい傾向となっている。なお、根古屋 23 区のみ 31.58%の減少率を示しており、他の地区と比較して、減少率が大きくなっている。

表 3.11 地区別世帯数の推移

単位：世帯

地区名	地区名	区	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	世帯増減数	世帯増減率
横瀬	根古屋	1	93	90	95	94	97	98	94	94	97	97	4	4.30%
		2	48	49	49	50	49	49	48	47	48	51	3	6.25%
		3	173	173	171	167	169	167	166	162	163	158	-15	-8.67%
		23	133	128	117	115	111	108	103	85	90	91	-42	-31.58%
	苧米	4	176	176	180	177	178	175	178	179	178	172	-4	-2.27%
		5	383	382	386	383	377	378	377	377	374	370	-13	-3.39%
	中郷	6	211	212	212	206	209	206	239	249	256	259	48	22.75%
		11	332	336	336	340	336	335	345	349	359	358	26	7.83%
	宇根	7	85	81	84	80	83	84	82	81	81	80	-5	-5.88%
		8	74	76	75	77	74	76	75	77	84	80	6	8.11%
		9	76	78	74	77	77	75	74	77	74	77	1	1.32%
		10	145	149	148	147	147	155	150	152	152	154	9	6.21%
	川東	12	313	311	314	318	324	326	320	312	315	311	-2	-0.64%
		13	172	175	180	181	178	176	174	172	174	175	3	1.74%
		14	241	244	238	247	241	249	257	259	259	263	22	9.13%
	川西	15	50	50	51	49	48	48	48	47	46	47	-3	-6.00%
		16	274	268	269	267	266	270	276	276	271	276	2	0.73%
		17	116	115	113	113	113	116	117	117	116	113	-3	-2.59%
	小計		3,095	3,093	3,092	3,088	3,077	3,091	3,123	3,112	3,137	3,132	37	1.20%
芦ヶ久保	芦ヶ久保	18	59	59	61	61	59	63	64	64	63	63	4	6.78%
		19	38	40	40	40	40	39	37	38	37	37	-1	-2.63%
		20	41	43	42	42	40	39	39	40	39	37	-4	-9.76%
		21	31	31	29	29	29	28	27	26	26	26	-5	-16.13%
		22	41	40	39	39	38	36	35	35	35	38	-3	-7.32%
	小計		210	213	211	211	206	205	202	203	200	201	-9	-4.29%
合計	合計		3,305	3,306	3,303	3,299	3,283	3,296	3,325	3,315	3,337	3,333	28	0.85%

出典：横瀬町提供資料（各年4月1日現在）

※青色着色が下水道計画関連区域

出典：横瀬町提供資料（4月1日現在）

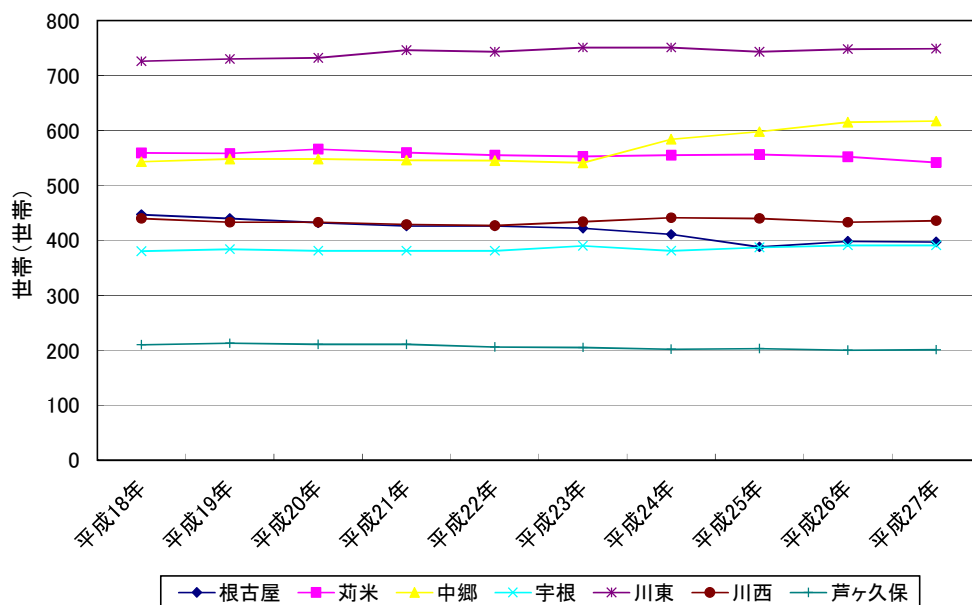


図 3.14 地区別世帯数の推移

世帯あたり人口については人口、世帯数と比較して、大きな差異は見受けられず、いずれの地区も減少傾向にあり、世帯の小規模化が進んでいる。平成18年度には2.17～3.41人/世帯であったが、平成27年度には1.88～3.11人/世帯となっている。

表 3.12 地区別世帯あたり人員の推移

単位：人/世帯

地区名	地区名	区	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	増減数	増減率	
横瀬	根古屋	1	2.87	2.96	2.93	3.01	2.89	2.83	2.80	2.80	2.72	2.67	-0.20	-7.00%	
		2	3.48	3.33	3.31	3.08	3.02	2.92	2.81	2.72	2.67	2.69	-0.79	-22.79%	
		3	3.01	2.96	2.99	2.94	2.88	2.80	2.77	2.76	2.69	2.64	-0.37	-12.19%	
		23	2.65	2.57	2.50	2.50	2.49	2.40	2.36	2.34	2.27	2.16	-0.49	-18.44%	
	苅米	4	2.87	2.80	2.76	2.74	2.70	2.67	2.53	2.51	2.51	2.48	-0.39	-13.48%	
		5	2.88	2.85	2.82	2.82	2.85	2.80	2.78	2.71	2.71	2.66	2.67	-0.21	-7.19%
	中郷	6	3.03	2.94	2.91	2.88	2.80	2.75	2.51	2.53	2.53	2.51	-0.52	-17.26%	
		11	2.94	2.91	2.86	2.83	2.82	2.80	2.77	2.76	2.72	2.65	-0.29	-9.73%	
	宇根	7	2.94	2.86	2.79	2.75	2.76	2.73	2.76	2.76	2.63	2.60	2.63	-0.32	-10.75%
		8	3.51	3.46	3.45	3.30	3.42	3.28	3.25	3.23	3.23	3.04	3.11	-0.40	-11.41%
		9	3.09	3.10	3.01	3.00	2.92	3.01	3.01	3.01	2.95	2.89	2.84	-0.25	-8.02%
		10	3.01	2.96	2.89	2.86	2.85	2.74	2.79	2.74	2.73	2.64	-0.37	-12.31%	
	川東	12	3.06	3.04	2.93	2.93	2.92	2.89	2.88	2.86	2.81	2.78	2.78	-0.28	-9.13%
		13	3.24	3.21	3.14	3.12	3.10	3.08	3.06	3.05	2.99	2.91	2.91	-0.32	-10.01%
		14	2.17	2.11	2.09	2.06	2.05	1.98	1.96	1.96	1.91	1.88	-0.30	-13.61%	
	川西	15	3.06	3.08	2.92	2.84	2.83	2.81	2.73	2.72	2.74	2.62	2.62	-0.44	-14.48%
		16	2.95	2.93	2.91	2.90	2.88	2.77	2.70	2.68	2.73	2.70	2.70	-0.25	-8.47%
	17	3.44	3.47	3.41	3.35	3.31	3.26	3.22	3.22	3.15	3.09	3.08	-0.36	-10.47%	
	小計		2.94	2.91	2.86	2.84	2.82	2.76	2.71	2.69	2.65	2.62	-0.33	-11.12%	
芦ヶ久保	芦ヶ久保	18	3.41	3.36	3.28	3.26	3.29	3.00	2.84	2.89	2.86	2.84	-0.57	-16.60%	
		19	3.11	3.00	2.78	2.78	2.90	2.92	2.95	2.87	2.86	2.81	-0.29	-9.48%	
		20	2.95	2.86	2.79	2.76	2.85	2.85	2.87	2.75	2.74	2.73	-0.22	-7.51%	
		21	3.13	3.03	3.07	3.00	3.03	3.07	3.07	3.07	3.15	3.00	2.92	-0.21	-6.58%
		22	2.59	2.53	2.46	2.46	2.37	2.22	2.20	2.11	2.14	2.00	2.00	-0.59	-22.64%
		小計		3.06	2.99	2.91	2.89	2.92	2.83	2.79	2.76	2.73	2.67	-0.40	-12.91%
合計		合計	2.95	2.91	2.87	2.84	2.83	2.77	2.72	2.69	2.66	2.62	-0.33	-11.24%	

出典：横瀬町提供資料（各年4月1日現在）
※青色着色が下水道計画関連区域

出典：横瀬町提供資料（4月1日現在）

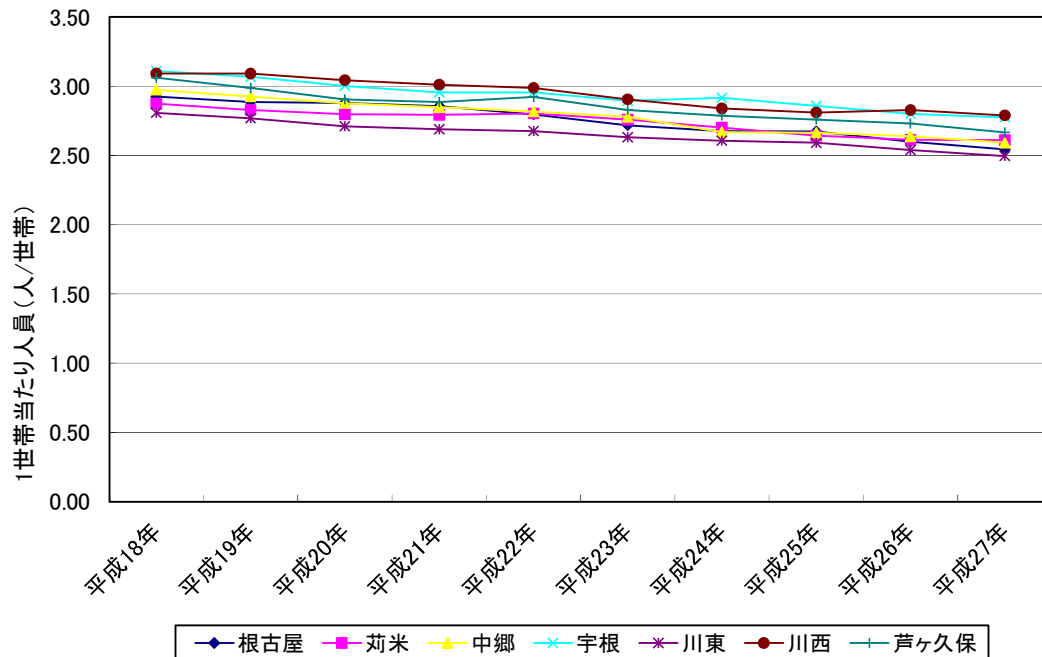


図 3.15 地区別世帯あたり人員の推移

3.1.4 水利用の現状

横瀬町の水道事業は、昭和30年に関の入簡易水道施設の着工に始まり、生川簡易水道施設の完成、さらにこれを統合拡張し上水道とした。昭和54年3月姿見山浄水場を完成し、第5期拡張事業後、計画給水人口9,122人、1日最大給水量9,529.2m³の施設となった。平成26年度における給水人口は8,702人、年間給水量は約1,126千m³である。

表 3.13 水道給水状況

年	給水区域内人口	給水人口	年間給水量	1日最大配水量	1人1日最大配水量
	(人)	(人)	(千m ³)	(m ³)	(L)
平成元年	9,508	9,403	1,803	6,848	728
平成2年	9,580	9,475	1,775	7,169	757
平成3年	9,698	9,591	1,721	5,934	619
平成4年	9,735	9,660	1,658	5,670	587
平成5年	9,684	9,616	1,654	5,494	571
平成6年	9,798	9,732	1,722	6,642	682
平成7年	9,709	9,643	1,590	5,989	621
平成8年	9,716	9,666	1,483	5,303	549
平成9年	9,629	9,581	1,479	5,169	540
平成10年	9,497	9,449	1,472	5,838	618
平成11年	9,485	9,440	1,409	4,722	500
平成12年	9,539	9,499	1,398	4,481	472
平成13年	9,556	9,516	1,366	4,302	452
平成14年	9,538	9,498	1,368	4,167	439
平成15年	9,485	9,445	1,326	4,687	496
平成16年	9,376	9,340	1,387	4,902	525
平成17年	9,298	9,263	1,330	4,140	447
平成18年	9,159	9,124	1,279	4,392	481
平成19年	9,017	8,982	1,293	4,251	473
平成20年	8,922	8,894	1,238	4,034	454
平成21年	8,846	8,818	1,202	3,898	442
平成22年	8,709	8,681	1,185	4,146	478
平成23年	8,639	8,612	1,156	4,023	467
平成24年	8,900	8,808	1,174	3,874	440
平成25年	8,836	8,748	1,161	3,831	438
平成26年	8,702	8,631	1,126	4,126	478

3.1.5 流域界の把握

横瀬町は、ほぼ全域が荒川流域（横瀬川流域、原谷橋上流）となっている。

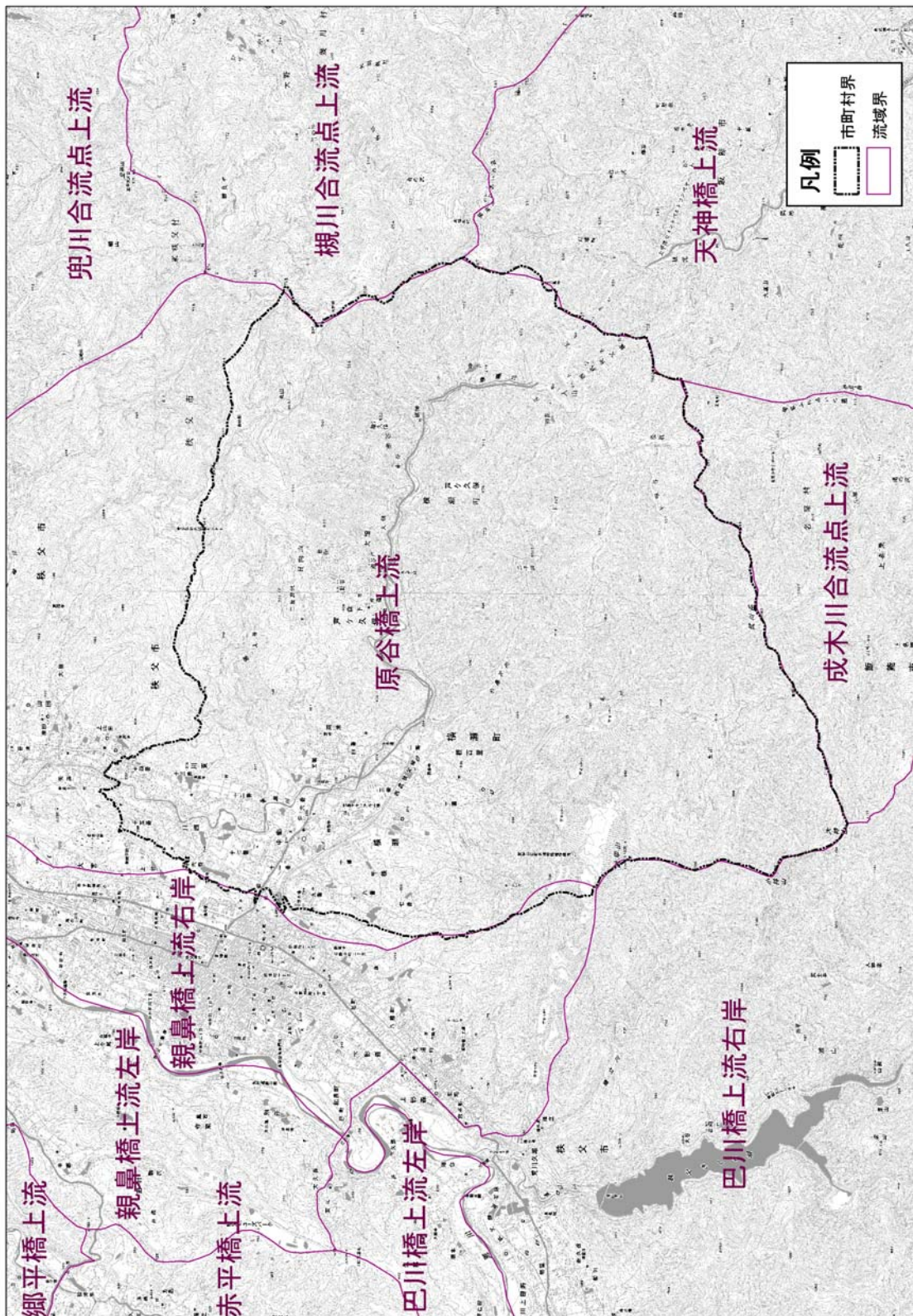


図 3.16 河川流域界図

3.2 将来人口、家屋数、計画汚水量原単位の設定

生活排水処理基本計画の見直しにあたり、集合処理と個別処理の判定に必要となる以下の項目について、近年の動向等を踏まえた予測等を基に、適切な値を設定する。

3.2.1 将来人口

表 3.14に関連上位計画等の行政人口を示す。人口問題研究所推計値における将来人口は平成17年度及び平成22年度国勢調査実績を用いたコーホート要因法による人口推計結果であり、近年の人口減少、高齢化及び移動率を考慮した推計である。

よって、本計画における将来人口の推移は、埼玉県環境部水環境課の推計値を採用し、平成37年で7,269人とする。

表 3.14 関連上位計画の将来人口（～平成37年度）

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
実績値	9,625	9,464	9,367	9,275	9,121	9,041	8,927	8,863	8,730	
社人研公表値					9,039					8,761
流総計画値				9,600					9,300	
既計画値										9,300
埼玉県推計値										8,413
行政人口採用値										8,413

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
実績値										
社人研公表値					8,438					8,089
流総計画値				9,000					8,600	
既計画値					8,900					8,500
埼玉県推計値					7,847					7,269
行政人口採用値					7,847					7,269

※1: 社人研推計値は、H26.4公表で封鎖人口をベースとしている。

※2: 実績値は翌年の4月1日付けの数値

表 3.15 将来行政人口の採用値

	現況 (平成25年度)	目標年度 平成37年度
計画人口	8,863人	7,269人

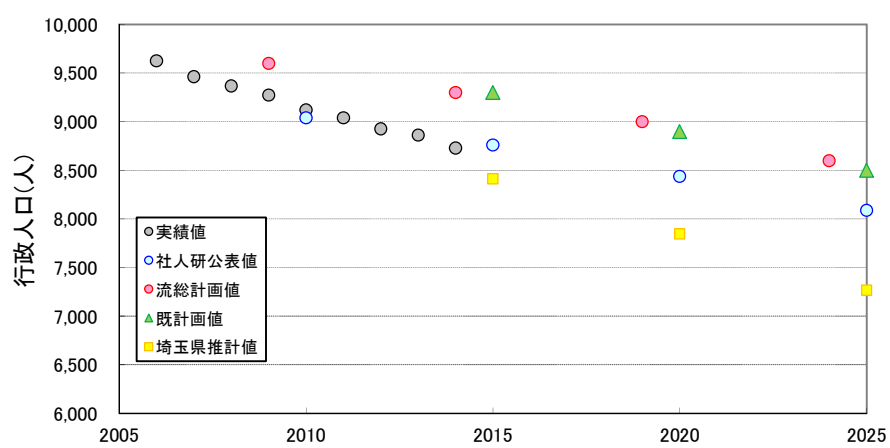


図 3.17 行政人口の実績と見通し

3.2.2 世帯あたり人員及び将来世帯数

計画世帯数及び世帯あたり人口は、実績及び各種推計値より設定する。実績では平成26年時点で3,333戸となっており、人口と比較して減少しておらず、横ばいとなっており、世帯の小規模化が進んでいる。しかし、今後人口の減少も想定される中、世帯数が過去の推移と同様の傾向を示すとは考えにくい。そこで、人口社会問題研究所が2014年4月に推計した県別の「日本の世帯数の将来推計」の結果を基に設定した。

設定は以下の式で行った。

$$\text{(将来世帯あたり人員採用値)} = \text{(埼玉県推計値)} \times \frac{\text{(平成25年の埼玉県実績値)}}{\text{(平成25年の町実績値)}}$$

また、人口同様、世帯数及び世帯あたり人員も地区間での動態は一様であるものとする。

表 3.16 将来世帯数の推移

年度	人口(人)		世帯あたり人口(人/世帯)			世帯数(世帯)	
	実績値	推計値	実績	推計値 (採用値)	全県	実績値	推計値 (採用値)
		(埼玉県推計値)			推計値		
平成18年	9,625		2.91			3,306	
平成19年	9,464		2.87			3,303	
平成20年	9,367		2.84			3,299	
平成21年	9,275		2.83			3,283	
平成22年	9,121		2.77		2.50	3,296	
平成23年	9,041		2.72		2.484	3,325	
平成24年	8,927		2.69		2.468	3,315	
平成25年	8,863		2.66		2.452	3,337	
平成26年	8,730		2.62		2.436	3,333	
平成27年		8,413		2.62	2.42		3,211
平成28年		8,300		2.61	2.406		3,180
平成29年		8,187		2.59	2.392		3,161
平成30年		8,074		2.58	2.378		3,129
平成31年		7,961		2.56	2.364		3,110
平成32年		7,847		2.55	2.35		3,077
平成33年		7,731		2.54	2.342		3,044
平成34年		7,615		2.53	2.334		3,010
平成35年		7,499		2.52	2.326		2,976
平成36年		7,383		2.51	2.318		2,941
平成37年		7,269		2.50	2.31		2,908

※1：人口（平成18～26年）は翌年の4月1日付けの数値とする

※2：世帯あたり人員の埼玉県推計値（平成22～37年）は人口社会問題研究所「日本の世帯数の将来推計-2014年4月推計-」による

3.2.3 計画汚水量原単位

汚水量原単位は、本町の下水道基本計画値を採用する（表 3.18参照）。なお参考として、過去10カ年の実績（営業用水含む）がほぼ横ばいで、基本計画値とほぼ同値となっている。

表 3.17 汚水量原単位の推移

年	給水人口 (人)	1日平均給水量					原単位		営業用水率 (%)
		一般家庭	営業用	工業用	無収、無効水量	計	一般家庭	営業用	
		(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(L/人・日)	(L/人・日)	
平成17年	9,263	2,200	381	541	487	3,609	238	41	17.2%
平成18年	9,124	2,126	421	462	462	3,471	233	46	19.7%
平成19年	8,982	2,128	414	492	464	3,498	237	46	19.4%
平成20年	8,894	2,067	425	461	438	3,391	232	48	20.7%
平成21年	8,818	2,046	422	435	390	3,293	232	48	20.7%
平成22年	8,681	2,035	414	415	382	3,246	234	48	20.5%
平成23年	8,612	1,990	402	406	369	3,167	231	47	20.3%
平成24年	8,808	1,999	372	397	382	3,150	227	42	18.5%
平成25年	8,748	1,980	376	391	370	3,117	226	43	19.0%
平成26年	8,631	1,935	349	377	359	3,020	224	40	17.9%

表 3.18 汚水量原単位採用値（日平均）

項目	基準年度	中間目標年度	目標年度
	平成 25 年度	平成 32 年度	平成 37 年度
生活汚水量原単位(L/人・日)	235	235	235
地下水量原単位(L/人・日)	55	55	55
計(L/人・日)	290	290	290

3.3 「現計画」の把握と現状

平成 21 年度に策定された「現計画」の概要を以下に示す。

平成 37 年度を目標年次とし、生活排水処理率 100.0%となっている。

しかし、現計画から人口減少が急激に進行している。今後も少子高齢化が進行することが予想されることから、生活排水処理人口の見直しが必要とされる。

表 3.19 「現計画」の概要

単位：人

年度	平成 20 年	平成 32 年	平成 37 年
行政人口	9,464	8,900	8,500
生活排水処理人口	5,182	7,092	8,500
公共下水道人口	1,374	2,628	3,846
合併浄化槽人口	3,808	4,464	4,654
生活排水処理率 (%)	54.8	79.7	100.0

表 3.20 現状及び将来人口

単位：人

年度	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年
行政人口	8,730	7,847	7,269
生活排水処理人口	6,494		
公共下水道人口	3,079		
合併浄化槽人口	3,415		
生活排水処理率 (%)	74.4		

3.4 各種生活排水処理施設の関連計画の把握

3.4.1 特定環境保全公共下水道事業の概要

本町の下水道事業は、昭和 62 年 3 月に策定された「横瀬町下水道整備基本計画」により、旧建設省型の 2 つの特定環境保全公共下水道と農林水産省補助による 13 の農業集落排水施設によって汚水処理を行う基本方針が立てられた。

これを受けて、まず横瀬地区を中心とした南部処理区約 76ha を昭和 63 年 2 月 25 日に特定環境保全公共下水道の事業認可を取得し事業に着手した。その後、終末処理場の位置変更等により南部と北部処理区を統合した全体区域約 147ha として、平成 6 年 11 月 29 日付けで事業変更認可を受けている。その間、下水道の全体区域については、当初の基本計画で約 146ha (2 処理区)、平成 6 年 11 月の変更認可時に約 147ha に変更され、平成 8 年 2 月に下水道による集合処理と合併浄化槽による個別処理の比較を行い、建設費、維持管理費等の経済性に重点をおき、下水道整備区域を横瀬町のほぼ全域約 466ha として一括処理する計画に見直す予定となっていたが、財政状況等を勘案し、平成 12 年度に基本計画を再度見直すとともに、それに伴う事業認可の変更を行った。平成 20 年度には、最新の人口予想を考慮して上位計画である荒川流総計画に整合を図り、これに基づいた変更認可を行った。さらに平成 24 年度には、近年の処理場流入実績と計画下水量に乖離があったため、基本計画の見直し及びこれに基づく変更認可を行い、現在に至っている。

表 3.21 下水道事業の経緯 (1/3)

項目	年月日・認可番号	内容	備考
基本計画 (当初)	昭和 62 年 3 月	名称：横瀬町下水道整備基本計画 特定環境保全公共下水道事業 南部処理区約 68.7ha 北部処理区約 69.8ha (計約 138.5ha) 農集排施設 13 処理区 (計約 234.5ha)	
下水道法認可 (当初)	昭和 63 年 2 月 25 日 指令下水第 1507 号	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業 (南部処理区) 計画区域 : 全体計画約 76ha、認可計画約 76ha 計画人口 : 全体計画 1,760 人、認可計画 1,760 人 日最大汚水量 : 全体計画 1,000m ³ /日、認可計画 1,000m ³ /日 処理方式 : 回分式活性汚泥法 工事完成年月日：平成 9 年 3 月 31 日	
下水道法認可 (第 1 回変更)	平成 6 年 11 月 29 日 指令下水第 847 号	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業 (横瀬処理区) 変更内容：①全体計画区域約 147ha に変更 (南・北部処理区の統合) ②処理場の位置変更 ③認可計画区域約 19ha の拡大 目標年次 : 平成 22 年度 計画区域 : 全体計画約 147ha、認可計画約 95ha 計画人口 : 全体計画 5,800 人、認可計画 3,700 人 日最大汚水量 : 全体計画 4,270m ³ /日、認可計画 2,600m ³ /日 処理方式 : 回分式活性汚泥法 工事完成年月日：平成 13 年 3 月 31 日	

表 3.22 下水道事業の経緯 (2/3)

項 目	年月日・認可番号	内 容	備 考
基本計画 (第1回 見直し)	平成8年2月	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①全体計画区域約466haに拡大 ②計画諸元の変更 目標年次：－ 計画人口：全体計画9,400人 日最大汚水量：全体計画4,300m ³ /日 処理方式：好気性ろ床法を提案	
横瀬町 水質管理 センター 基本設計	平成10年3月	名称：平成9年度横瀬町水質管理センター実施設計業務 検討内容：水処理方式 回分式→好気性ろ床法 計画区域：全体計画約466ha 計画人口：全体計画9,400人 日最大汚水量：全体計画4,300m ³ /日	水処理 方式の 検討
基本計画 (第2回 見直し)	平成12年1月	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①全体計画区域約147haに変更 ②計画諸元の変更（荒川流総計画と調整） ③処理方式の変更 （横瀬町水質管理センター基本設計） 目標年次：平成27年度 計画区域：全体計画約147ha（区域を精査変更） 計画人口：全体計画4,440人 日最大汚水量：全体計画2,250m ³ /日 処理方式：回分式→好気性ろ床法へ変更	
下水道法認可 (第2回変更)	平成12年5月31日 指令下水第283号	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①認可計画区域の拡大(約2.3ha) ②計画諸元の変更 ③水処理方式の変更 ④幹線ルートの変更 計画区域：全体計画約147ha、認可計画約97ha 計画人口：全体計画4,440人、認可計画2,940人 日最大汚水量：全体計画2,250m ³ /日 認可計画1,380m ³ /日 処理方式：回分式→好気性ろ床法へ変更 工事完成年月日：平成21年3月31日	
基本計画 (第3回 見直し)	平成21年2月	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①計画諸元の変更（荒川流総計画と調整） ②処理方式の変更 目標年次：平成36年度 計画区域：全体計画約147ha 計画人口：全体計画4,300人 日最大汚水量：全体計画2,000m ³ /日 処理方式：好気性ろ床法→凝集剤添加型好気性ろ床法 （荒川流総計画では、凝集剤添加循環式硝化脱窒法を併用）	
下水道法認可 (第3回変更)	平成21年3月24日 指令下水第779号	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①計画諸元の変更、②水処理方式の変更 計画区域：全体計画約147ha、認可計画約97ha 計画人口：全体計画4,300人、認可計画3,100人 日最大汚水量：全体計画2,000m ³ /日、認可計画1,400m ³ /日 処理方式：好気性ろ床法→凝集剤添加型好気性ろ床法 工事完成年月日：平成28年3月31日	

表 3.23 下水道事業の経緯 (3/3)

項 目	年月日・認可番号	内 容	備 考
基本計画 (第 4 回 見直し)	平成 25 年 3 月	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①計画諸元の変更（汚水量原単位の見直し） 目標年次：平成 36 年度 計画区域：全体計画約 147ha 計画人口：全体計画 4,300 人 日最大汚水量：全体計画 1,900m ³ /日 処理方式：凝集剤添加型好気性ろ床法 （荒川流総計画では、凝集剤添加循環式硝化脱窒法を併用）	
下水道法 事業計画 (第 4 回変更)	平成 25 年 3 月 29 日 都計第 553 号	名称：横瀬町特定環境保全公共下水道事業（横瀬処理区） 変更内容：①計画諸元の変更（汚水量原単位の見直し） ②事業計画区域の拡大（約 24.1ha） ③自家発電設備の追加 計画区域：全体計画約 147ha、認可計画約 121.4ha 計画人口：全体計画 4,300 人、認可計画 3,800 人 日最大汚水量：全体計画 1,900m ³ /日、認可計画 1,600m ³ /日 処理方式：凝集剤添加型好気性ろ床法 工事完成年月日：平成 32 年 3 月 31 日	

表 3.24 下水道計画諸元（全体計画）

項 目		全体計画	摘要	
計画目標年次		平成 36 年度		
計画処理区域 (ha)		147.0		
行政人口 (人)		8,600		
計画区域内人口 (人)		4,300 (29.3 人/ha)		
生活営業 汚水量 原単位 (L/人・日)	日平均	280	近年の実績を採用	
	日最大	365	//	
	時間 最大	730	日最大×2.0	
	地下水	55	日最大×0.15	
計画汚 水量 (m3/日)	生活 営業 地下 水	日平均	1,500	
		日最大	1,900	
		時 間 最 大	3,400	
	工場(日最大)		—	
	計		1,900	
汚濁負荷量 原単位 (g/人・日)	BOD	67.3	荒川流総計画値を採用	
	SS	52.2		
	T-N	12.8		
	T-P	1.40		
処理場	名称	横瀬町水質 管理センター		
	処理 方式	凝集剤添加型 好気性ろ床法	荒川流総計画では、凝集 剤添加循環式硝化脱窒 法を併用	
	処理能力 (日最大) (m3/日)	1,900		
	流入 水質 (mg/L)	BOD	193	
		SS	150	
		T-N	40	
T-P		4.0		
処理 水質 (mg/L)	BOD	7		
	SS	30		
	T-N	8		
	T-P	0.4		

平成 26 年度末時点の下水道整備状況を表 3.25に示す。

表 3.25 下水道整備状況

整備面積 (ha)	処理人口 (人)	処理世帯数 (世帯)	水洗化人口 (人)	水洗化世帯数 (世帯)
102.8	2,784	996	2,291	762
過年度事業費 (千円)		過年度維持管理費(H19～) (千円)		
管渠	処理場	管渠	処理場	
2,146,414	1,542,092	4,881	306,510	

出典：横瀬町提供資料（平成 26 年度末現在）

3.4.2 各種生活排水処理施設整備の現状と見通しの把握

本町の平成27年度の生活排水処理人口を表3.26に、生活排水処理形態別の行政人口に対する割合を図3.18に示す。平成27年度現在、生活排水処理率は74.4%となっており、約4分の1の住民が生活雑排水未処理人口となっている。

表 3.26 生活排水処理人口（平成27年度）

平成27年4月1日現在

1	行政区域内人口	人	①=②+⑥	8,730	
2	水洗化・生活雑排水処理人口	人	②=③+④	6,494	
	公共下水道施設	人	③	3,079	
	合併処理浄化槽	人	④	3,415	設置世帯:1,038世帯
3	生活雑排水未処理人口	人	⑤=⑥+⑦+⑧	2,236	
	単独処理浄化槽	人	⑥	1,876	
	汲み取り	人	⑦	358	
	自家処理	人	⑧	2	
	生活排水処理率	%	⑩=②/①	74.4	(水洗化・生活雑排水処理人口)/(行政人口)

出典：平成27年度 浄化槽等人口調査

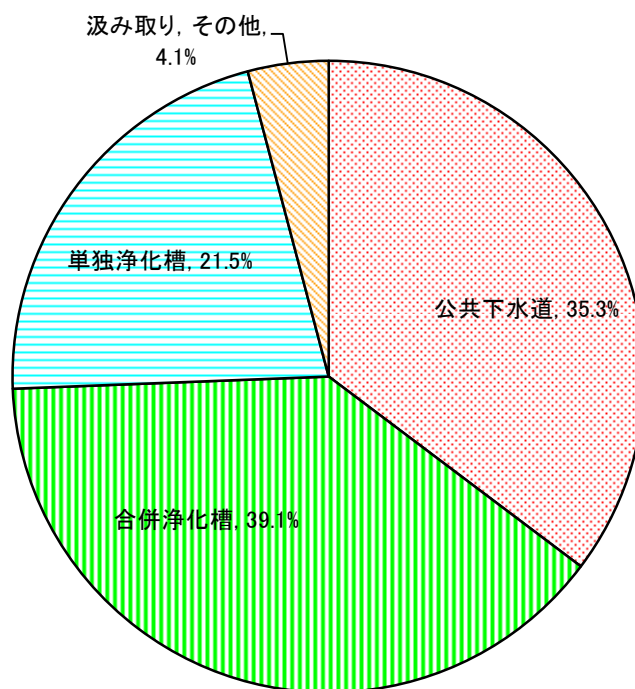


図 3.18 生活排水処理形態別の行政人口に対する割合（平成27年度）

4 検討単位区域の設定

4.1 家屋間限界距離を用いた検討単位区域の設定

検討単位区域とは、事業化区域以外を対象とした集合処理と個別処理の比較を行うための家屋の集合体のことで、前項で整理する流域界内での設定を原則とする。

検討単位区域の設定方法は、次の手順で行う。(具体的な作業内容は、次頁より示す。)

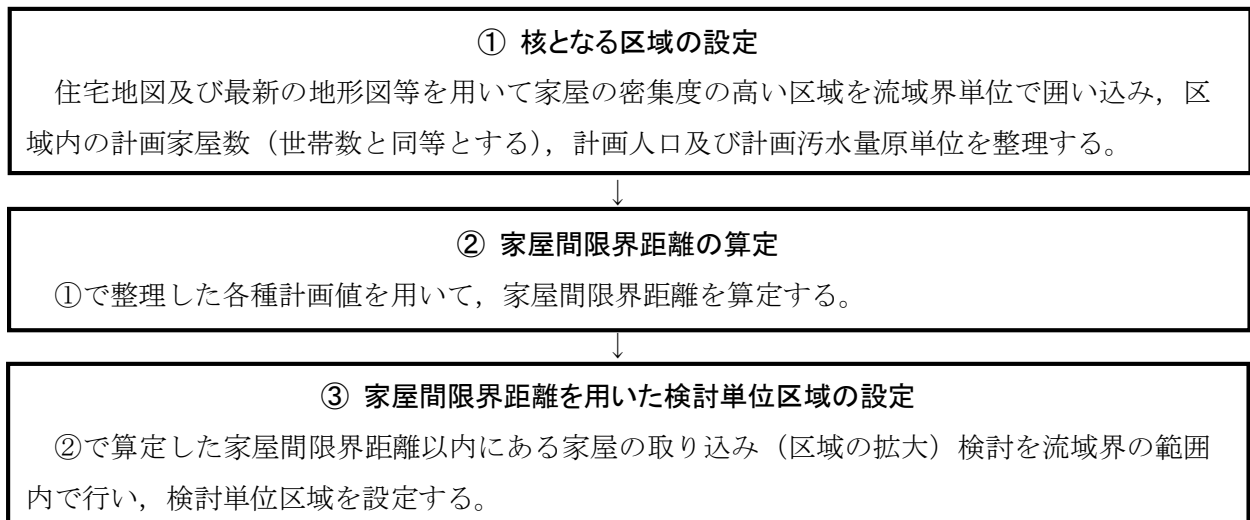


図 4.1 検討単位区域の設定手順

【検討単位区域の設定作業】

a) 核となる区域の設定

1) 区域の設定について

家屋間限界距離とは、母体となる家屋集合体（以下、「核となる区域」という。）に1軒の家屋を接続して集合処理する場合とその1軒を個別処理する場合の費用が一致する接続管渠延長のことである。

したがって、家屋間限界距離による検討単位区域の設定を行うためには、予め核となる区域を設定しておく必要がある。核となる区域は、最新の住宅地図及び地形図等を参考として家屋の密集度の高い地区を中心にして家屋等を囲い込んで、流域界単位で設定する。

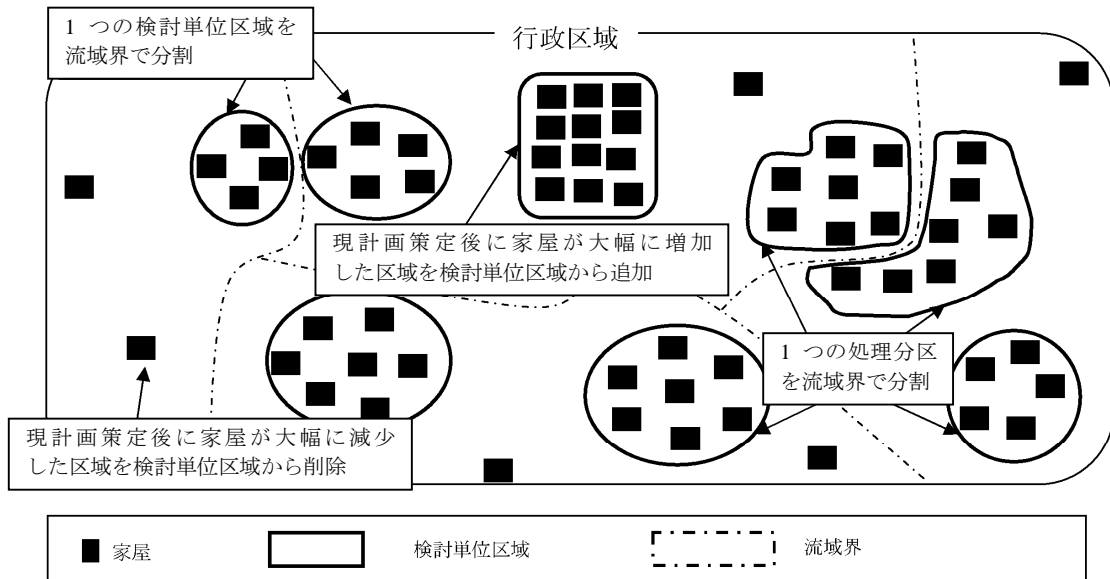


図 4.2 核となる区域設定の概念

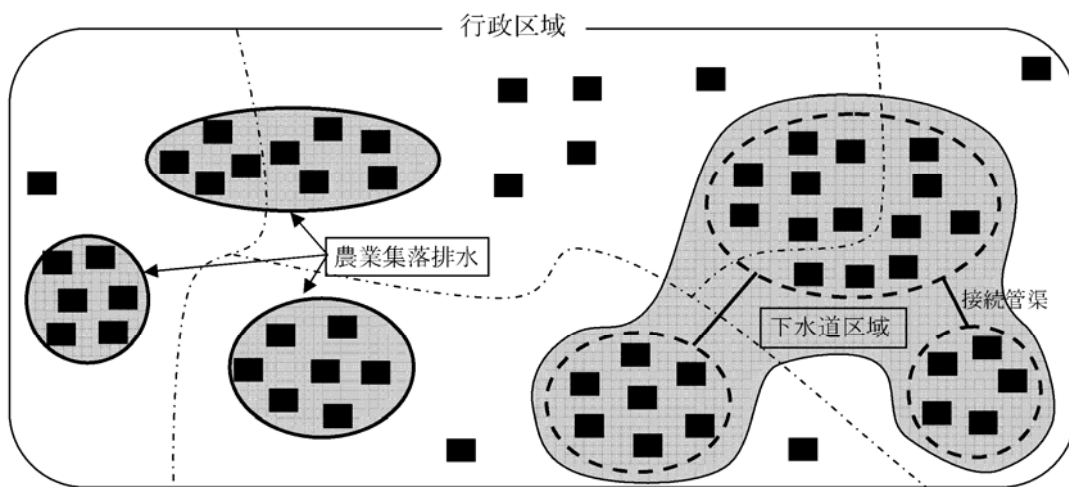


図 4.3 現計画での検討単位区域（参考）

2) 区域の囲い込み方法について

検討単位区域の囲い込みは、次の要領で行うことを原則とする。

- 原則として居住家屋及び学校等公共施設、事務所ビル、工場等の生活排水が発生する施設（以下、家屋等という。）を対象に囲い込みを行う。
- 囲い込みの対象外となる施設としては、作業場、納屋、倉庫、ガレージ、畜舎、ビニールハウス等が挙げられる。
- 住宅地と農耕地、山林等の境界は、住宅地図等に植生界として図示されているので、それに沿って囲い込みを行う。
- 離れた家屋等を一体的に囲い込む場合は、管渠ルートとなる道路に沿って囲い込みを行う。この際、離れた家屋等までの距離は **40m** を目安とする。
- 現時点で宅地造成が行われている区域及び宅地造成が確実な区域は、家屋が建設された時点 を想定して囲い込みを行う。
- 大きな河川、鉄道等複数箇所での管渠の横断が困難な場合が想定される障害物がある場合には、別々の検討単位区域として囲い込みを行う。

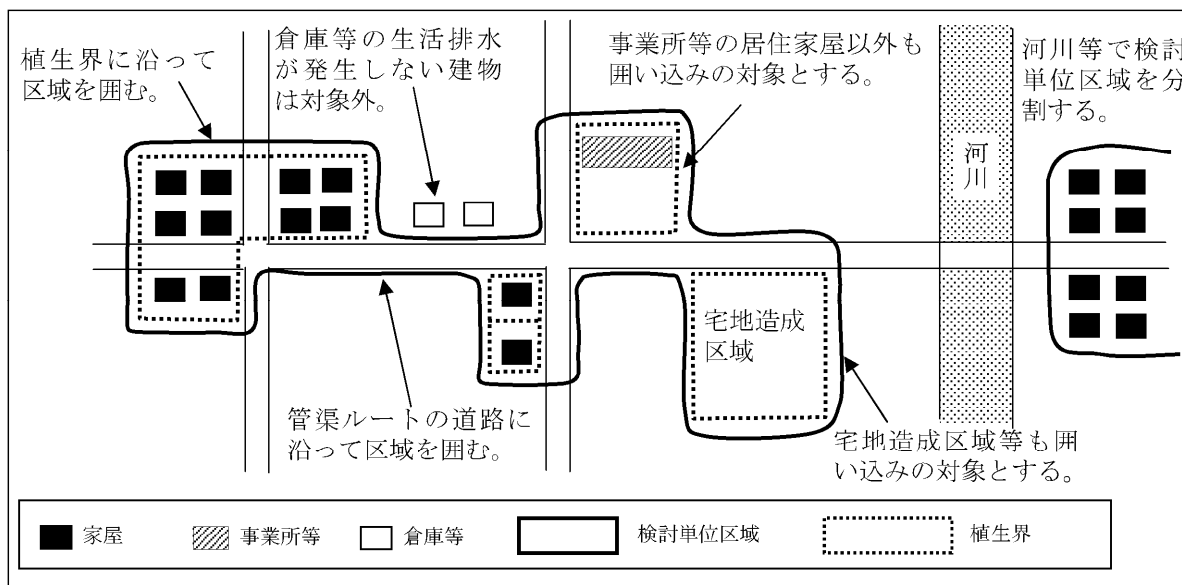


図 4.4 検討単位区域の囲い込み方法の概念

3) 各種計画値の設定

ここでは、核となる区域についての家屋間限界距離を算定するために必要とされる計画家屋数、計画人口及び計画汚水量原単位についての設定を行う。

【計画家屋数の設定】

計画家屋数は、一般家庭とその他施設に区分して設定する。

＜一般家庭の場合＞

- ・住宅地図等を用いて核となる区域の現況家屋数をカウントする。
- ・カウントした現況家屋数について、住民基本台帳等による地区別世帯数との比較を行い、乖離が確認される場合には、地区単位等で補正を行う。
- ・設定した現況家屋数に**3.2.2世帯あたり人員及び将来世帯数**で設定した将来世帯数の増減率を乗じて計画家屋数を算定する。

＜一般家庭以外の施設の場合＞

- ・「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A3302:2000）」を参考にし、て処理対象人員を算定する。
- ・算定した処理対象人員を1世帯当りの計画人口で除して家屋数に換算する。

【計画人口の設定】

計画人口は、次の式により算定する。また、一般家屋以外の施設についても換算家屋数を用いて同様の式で計画換算人口を算定する。

- ・計画人口＝計画家屋数×1世帯当り計画人口

【計画汚水量原単位】

計画汚水量原単位は、**3.2.3計画汚水量原単位**を参考に設定する。設定した計画汚水量原単位と計画人口から、次の式を用いて計画汚水量を算定する。

- ・計画汚水量＝計画人口×計画汚水量原単位

b) 家屋間限界距離の算定

家屋間限界距離は、核となる区域周辺の1つの家屋について、下図に示す2案（「核となる区域に取り込み集合処理」と「核となる区域に取り込まずに個別処理」）の費用が一致する接続管渠延長のことである。

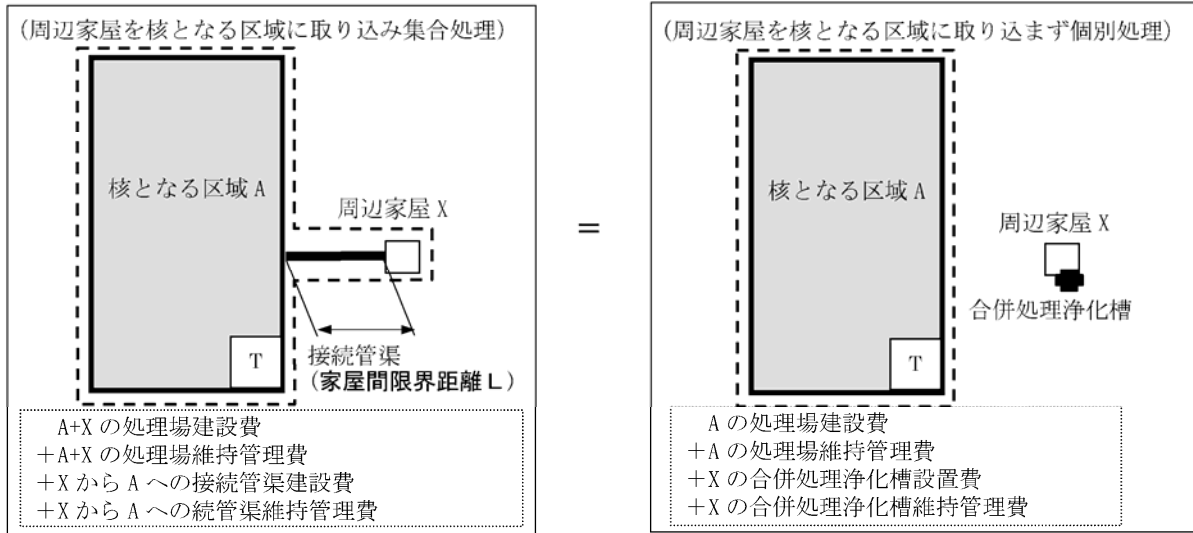


図 4.5 家屋間限界距離の概念

4.2 家屋間限界距離による検討単位区域同士の接続検討

前項までに設定した検討単位区域は、流域界を越えないことを原則としてきた。ここでは、隣接する別流域界の2つの検討単位区域について、家屋間限界距離を用いた接続検討を行うものである。

該当する2つの検討単位区域の家屋間限界距離を算定し、その延長が長い方を採用値とし、2つの検討単位区域がその値の範囲内の場合には両者を接続して1つの検討単位区域として取り扱うことができることとする。

ただし、整備状況や汚濁負荷発生量を流域界単位で把握する必要があるため、流域界を越えて接続する場合でも各種諸元は流域界単位で整理する。

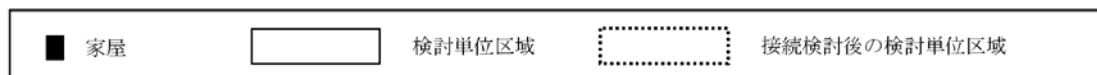
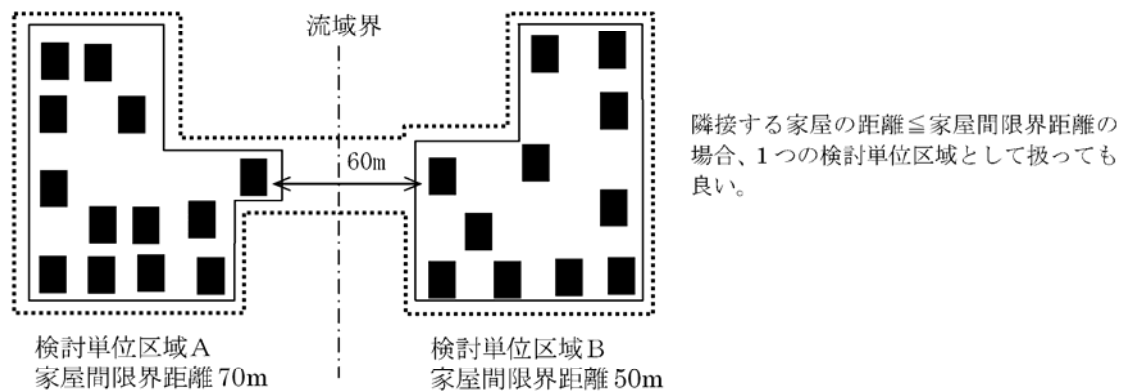
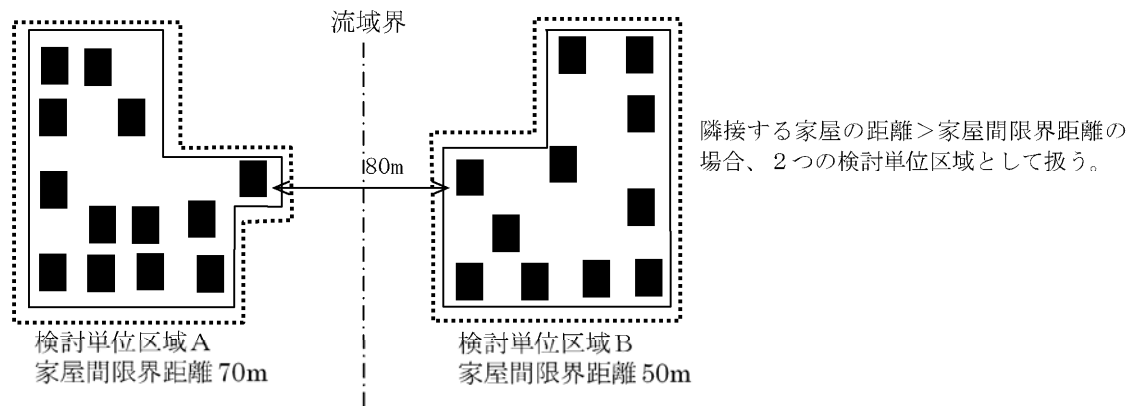


図 4.6 検討単位区域の補正（流域界を越えた接続検討）の概念

4.3 検討単位区域の設定結果

前項までの内容に基づき設定した検討対象区域の一覧を以下に示す。

表 4.1 検討単位区域一覧

検討単位区域 (ブロック) 名称	流域名称	水質環境 基準の 類型	水質環境 基準の 達成状況	地域区分 ①：農業振興 地域 ②：その他	(1) 核となる区域 基礎情報の整理													
					① 計画面積 (H37) (ha)	一般家庭								その他施設		⑫ (⑨+⑩) 計画人口 合計 (H37) (人)	計画汚水量(H37)	
						計画家庭数				計画人口				⑪	⑬		⑭ 日平均 (m ³ /日)	⑮ 日最大 (m ³ /日)
						② H25年度 (現況) (戸)	③ H27年度 (参考) (戸)	④ H32年度 (中間目標 年度) (戸)	⑤ H37年度 (目標年度) (戸)	⑥ H25年度 (現況) (人)	⑦ H27年度 (参考) (人)	⑧ H32年度 (中間目標 年度) (人)	⑨ H37年度 (目標年度) (人)	⑩ 計画処理 対象人員 (H37) (人)	⑪ 計画換算 家庭数 (H37) (戸)			
1	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
2	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2
3	原谷橋上流	A	達成	②	0.9	10	10	9	9	27	26	23	23			23	6.7	8.3
4	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	4	4	4	3	11	10	10	8	26	10	34	9.9	12.3
5	原谷橋上流	A	達成	②	1.7	20	19	18	17	53	50	46	43			43	12.5	15.5
6	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
7	原谷橋上流	A	達成	②	0.6	11	11	10	10	29	29	26	25			25	7.3	9.0
8	原谷橋上流	A	達成	②	0.5	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4
9	原谷橋上流	A	達成	②	1.5	21	20	19	18	56	52	48	45			45	13.1	16.2
10	原谷橋上流	A	達成	②	2.1	27	26	25	24	72	68	64	60			60	17.4	21.6
11	原谷橋上流	A	達成	②	0.7	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2
12	原谷橋上流	A	達成	②	1.4	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6
13	原谷橋上流	A	達成	②	13.0	195	188	180	170	519	493	459	425			425	123.3	153.0
14	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6
15	原谷橋上流	A	達成	②	4.9	63	61	58	55	168	160	148	138			138	40.0	49.7
16	原谷橋上流	A	達成	②	2.4	36	35	33	31	96	92	84	78			78	22.6	28.1
17	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6
18	原谷橋上流	A	達成	②	2.7	34	33	31	30	90	86	79	75			75	21.8	27.0
19	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2
20	原谷橋上流	A	達成	②	1.7	31	30	29	27	82	79	74	68			68	19.7	24.5
21	原谷橋上流	A	達成	②	10.5	1	1	1	1	3	3	3	3	63	25	66	19.2	23.8
22	原谷橋上流	A	達成	②	2.4	30	29	28	26	80	76	71	65			65	18.9	23.4
23	原谷橋上流	A	達成	②	2.9	146	140	135	127	388	367	344	318			318	92.2	114.5
24	原谷橋上流	A	達成	②	2.8	1	1	1	1	3	3	3	3			3	0.9	1.1
25	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5
26	原谷橋上流	A	達成	②	4.2	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4
27	原谷橋上流	A	達成	②	1.6	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5
28	原谷橋上流	A	達成	②	0.3	1	1	1	1	3	3	3	3	2	1	5	1.4	1.7
29	原谷橋上流	A	達成	②	1.4	24	23	22	21	64	60	56	53			53	15.4	19.1
30	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	33	32	30	29	88	84	77	73			73	21.2	26.3
31	原谷橋上流	A	達成	②	2.1	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6
32	原谷橋上流	A	達成	②	0.6	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4
33	原谷橋上流	A	達成	②	2.3	34	33	31	30	90	86	79	75			75	21.8	27.0
34	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
35	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5
36	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	21	20	19	18	56	52	48	45			45	13.1	16.2
37	原谷橋上流	A	達成	②	1.9	15	14	14	13	40	37	36	33			33	9.6	11.9
38	原谷橋上流	A	達成	②	0.5	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1	6	1.7	2.2
39	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	12	12	11	10	32	31	28	25			25	7.3	9.0
40	原谷橋上流	A	達成	②	4.4	79	76	73	69	210	199	186	173			173	50.2	62.3
41	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	15	14	14	13	40	37	36	33			33	9.6	11.9
42	原谷橋上流	A	達成	②	1.2	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
43	原谷橋上流	A	達成	②	0.2	15	14	14	13	40	37	36	33			33	9.6	11.9
44	原谷橋上流	A	達成	②	2.7	30	29	28	26	80	76	71	65			65	18.9	23.4
45	原谷橋上流	A	達成	②	0.7	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
46	原谷橋上流	A	達成	②	0.7	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1
47	原谷橋上流	A	達成	②	1.5	2	2	2	2	5	5	5	5	9	4	14	4.1	5.1
48	原谷橋上流	A	達成	②	0.7	221	213	204	193	588	558	520	483			483	140.1	173.9
49	原谷橋上流	A	達成	②	0.3	1	1	1	1	3	3	3	3	2	1	5	1.4	1.7
50	原谷橋上流	A	達成	②	3.2	41	39	38	36	109	102	97	90			90	26.1	32.4
51	原谷橋上流	A	達成	②	9.9	110	106	101	96	293	278	258	240			240	69.6	86.4
52	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	23	22	21	20	61	58	54	50			50	14.5	18.0
53	原谷橋上流	A	達成	②	4.1	20	19	18	17	53	50	46	43			43	12.5	15.5
998	原谷橋上流	A	達成	②	7.8	159	153	147	139	423	401	375	348			348	100.9	125.3
999	原谷橋上流	A	達成	②	4,707.8	689	636	603	536	1,521	1,443	1,363	1,244			1,244	360.8	447.8
合計	—	—	—	—	4,828.0	2,390	2,278	2,169	2,018	6,053	5,746	5,359	4,964	105	42	5,069	1,470.9	1,823.3

注) : 998 は下水道全体区域内の囲い込み対象外の検討区域である。

注) : 999 は下水道全体区域外の囲い込み対象外の検討区域である。

【 検討単位区域図 】

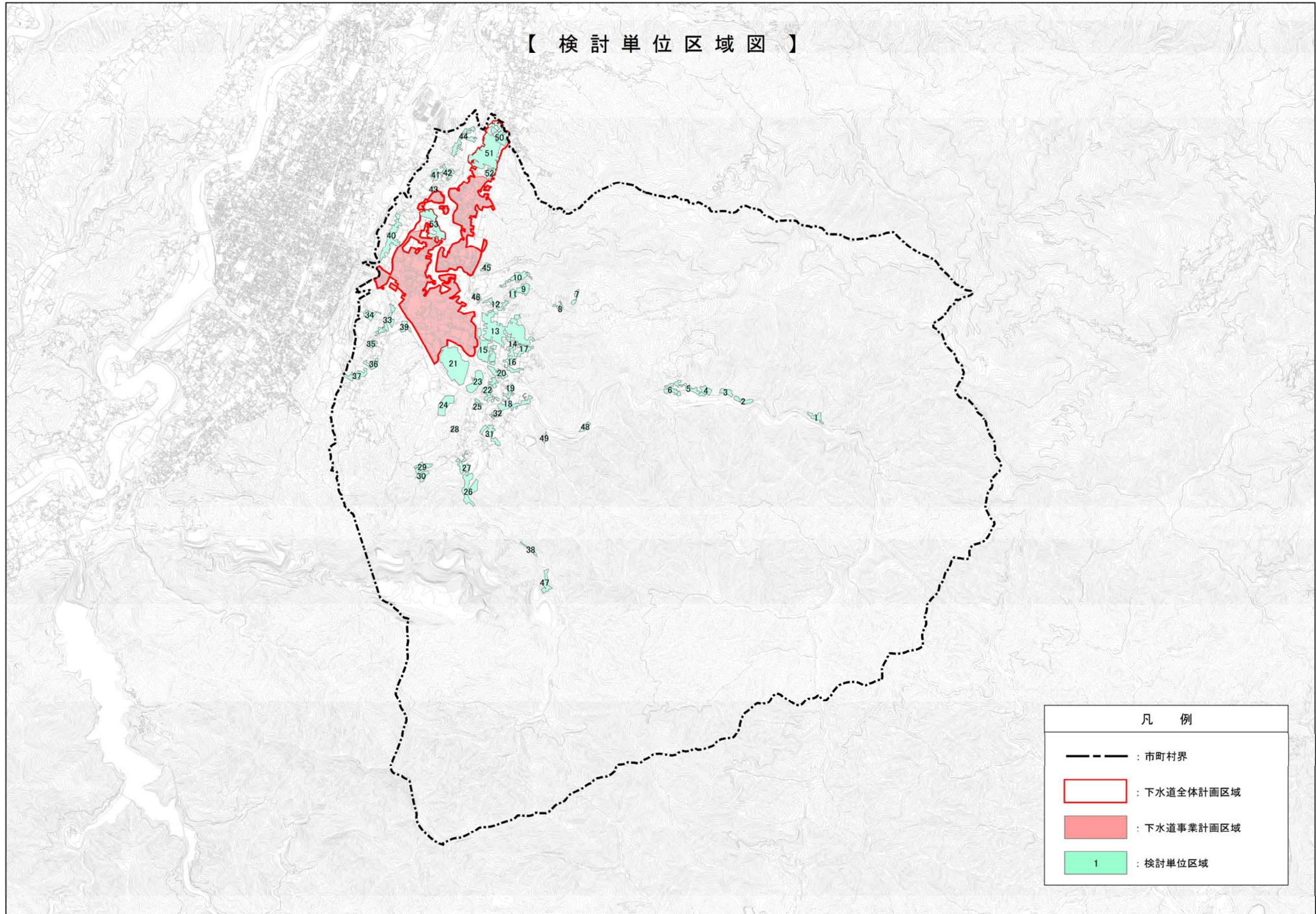


图 4.7 検討単位区域图

5 検討単位区域における整備手法及び事業手法の検討

5.1 整備手法の検討

1) 費用比較の考え方

本項では、前章で設定した検討単位区域について、下水道、集落排水及び合併処理浄化槽の費用比較を行う。費用比較は、別添の計算シートにて、次に示す費用の大きさを比較し、安価となる方を採用する。

<検討単位区域が農業振興地域の場合>

次の①～③の中から最も安価なものを採用する。

① 下水道に要する費用

- ・管渠建設費÷耐用年数
- ・ポンプ施設建設費÷耐用年数（必要な場合※のみ計上）
- ・処理場建設費÷耐用年数
- ・管渠年間維持管理費
- ・ポンプ施設年間維持管理費（必要な場合※のみ計上）
- ・処理場年間維持管理費

② 集落排水に要する費用

- ・管渠建設費÷耐用年数
- ・ポンプ施設建設費÷耐用年数（必要な場合※のみ計上）
- ・処理場建設費÷耐用年数
- ・管渠年間維持管理費
- ・ポンプ施設年間維持管理費（必要な場合※のみ計上）
- ・処理場年間維持管理費

③ 合併処理浄化槽に要する費用

- ・合併処理浄化槽建設費÷耐用年数
- ・合併処理浄化槽年間維持管理費

※ポンプ施設が必要な場合とは、例えば低地部から高地部に向けて生活排水を流す必要がある場合、河川等の障害物を横断することにより管渠の埋設深が大きくなる場合等が考えられる。

<検討単位区域が農業振興地域外の場合>

上記①と③の安価の方を採用する。

2) 費用比較に必要なデータ

費用比較に必要なデータは、次のとおりである。

① 管渠延長

検討単位区域を集合処理する場合に必要なとされる管渠延長であり、本計画では、概略管渠計画を行い、その値を採用する。

② 計画人口・世帯数（一般家屋以外の換算分含む）・汚水量原単位

費用比較に用いる計画人口・世帯数・汚水量原単位は、目標年度の値を採用し、その算定方法は、4.1家屋間限界距離を用いた検討単位区域の設定に準ずる。

③ 既設合併処理浄化槽基数

費用比較を行う場合には、検討単位区域内の既設合併処理浄化槽の基数を算定し、合併処理浄化槽の整備に必要なとされる費用から控除する。

既設合併処理浄化槽基数については、横瀬町より提供をうけた浄化槽設置世帯数（719世帯）を採用する。

表 5.1 生活排水処理の件数

平成 27 年 4 月 1 日現在

生活排水処理方法	世帯数	割合
公共下水道	821	24.6%
汲み取りトイレ	248	7.4%
合併処理浄化槽 (うち、下水道区域外)	1,038 (719)	31.1% (21.6%)
単独処理浄化槽	1,225	36.8%
その他	1	0.1%
合計	3,333	100.0%

出典：平成 27 年度 浄化槽等人口調査

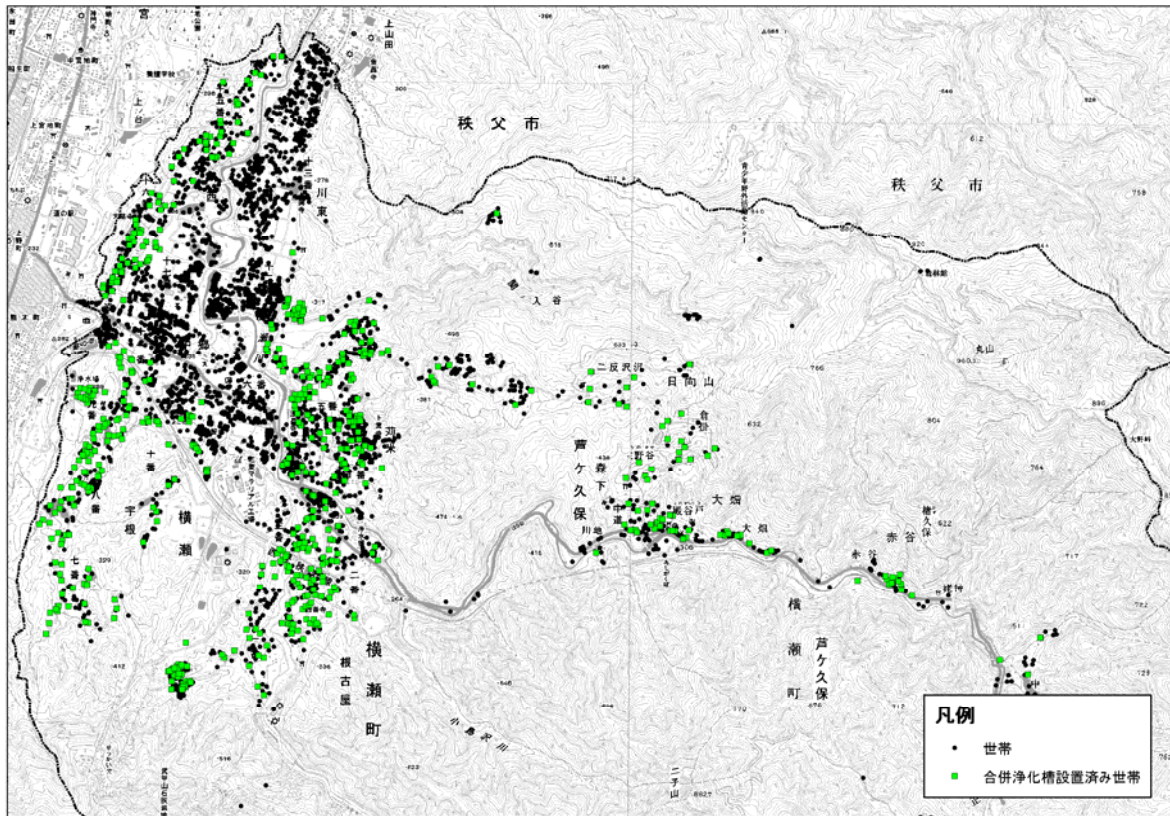


図 5.1 合併浄化槽設置済み世帯位置図

④ 既設合併処理浄化槽 5 人槽と 7 人槽の割合

一般家屋の合併処理浄化槽費用については、既設合併処理浄化槽の 5 人槽と 7 人槽の割合実績を算定し、一般家屋の総数にその割合を乗じてそれぞれの基数を算定し、5 人槽及び 7 人槽の費用単価を乗じて算定する。

設置割合は、生活排水処理調査資料より 5 人槽 : 7 人槽以上の割合は、**42% : 58%**とする。

表 5.2 浄化槽人槽割合

項目	世帯数	割合
5 人槽	333	42%
7 人槽以上	459	58%
計	792	100%

3) 集合処理事業実施区域との一体的な整備について

検討単位区域が、集合処理事業実施区域に隣接しており、かつ、事業実施区域の処理場用地に余裕がある場合については、集合処理区域の費用として、事業実施区域に編入する場合の費用を計上することも可能とする。

<集合処理事業実施区域との一体的整備に要する費用>

- ① 検討単位区域内の管渠建設費・維持管理費（必要に応じてポンプ施設分も計上する）
- ② 検討単位区域から事業実施区域までの接続管渠建設費・維持管理費（同上）
- ③ 検討単位区域を編入することにより発生する事業実施区域の処理場増設分の建設費・維持管理費

なお、事業実施区域が流域関連公共下水道事業の場合には、事業実施区域の処理場費用を便宜上、市町村の処理区単位の事業実施区域計画汚水量を用いて算定することとする。

以上の費用比較の概念を次の図 5.2に示す。

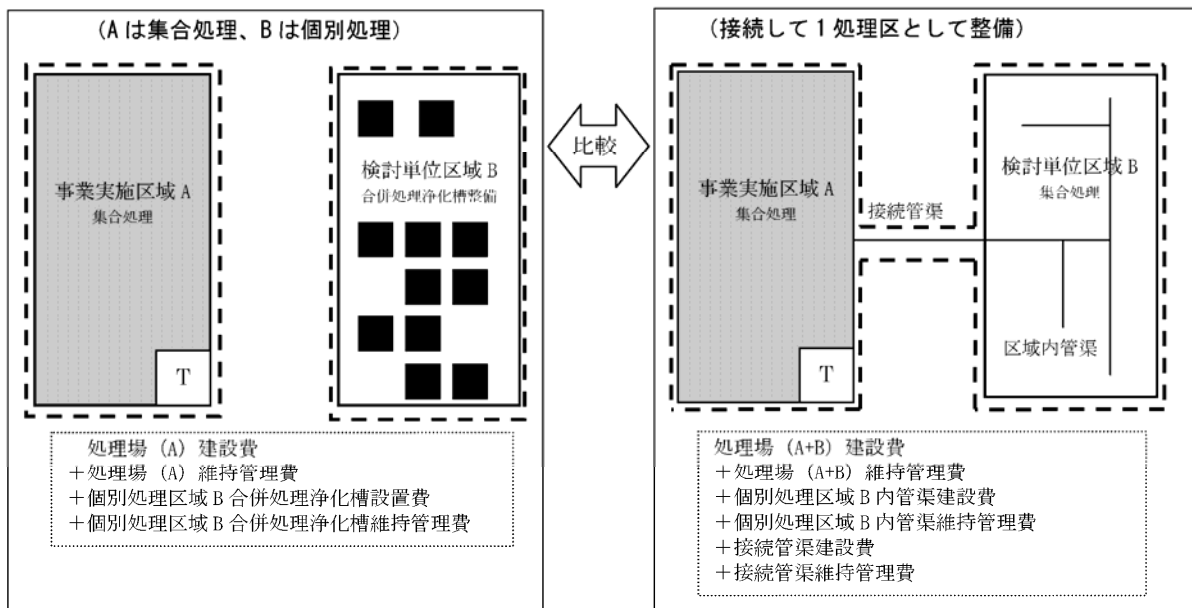


図 5.2 集合処理事業実施区域と検討単位区域の接続検討の概念

4) 費用比較結果

前項までの内容に基づき算定した費用比較検討結果の一覧を以下に示す。

表 5.3 費用比較検討結果

検討単位区域 (ブロック) 名称	地域区分 ①：農業振興 地域 ②：その他	検討単位区域の諸元																	費用比較結果														
		既設合併処理浄化槽 設置基数				合併処理浄化槽設置割合				一般家庭		その他施設				計画汚水量(H37)			⑭ 管渠延長 (m)	⑮ MP 設置基数 (基)	事業実施区域との一体的な整備				下水道に 要する 費用合計 (万円/年)	集落排水に 要する 費用合計 (万円/年)	合併処理 浄化槽に 要する 費用合計 (万円/年)	事業実施区域 との一体的な 整備に要する 費用合計 (万円/年)	最も効率的な 整備手法	概算事業費 (万円/年)			
		①		②		③		④		⑤	⑥	⑦		⑧		⑨		⑩			⑪	⑫	⑬	⑯							⑰	⑱	⑲
		5人槽 (基)	7人槽 (基)	5人槽 (%)	7人槽 (%)	計画 家庭数 (世帯)	計画人口 (人)	計画 箇所数 (箇所)	5人槽 設置基数 (基)	7人槽 設置基数 (基)	計画処理 対象人員 (人)	計画人口 合計 (人)	日平均 (m ³ /日)	日最大 (m ³ /日)	事業実施区域との 一体的な整備の 有無 ①：事業実施区域に 接続する ②：事業実施区域に 接続しない	接続先の 事業実施 区域名称	接続管渠 延長 (m)	接続 MP 設置基数 (基)			接続先の事業実施区域 計画汚水量(H37) 日平均 (m ³ /日)	日最大 (m ³ /日)											
1	②	4	5	44%	56%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	442									2,308.7	-							86.4	-	合併処理浄化槽
2	②	1	2	33%	67%	8	20	0	0	0	20	5.8	7.2	242									2,007.6	-	74.9	-	合併処理浄化槽	74.9					
3	②	3	4	43%	57%	9	23	0	0	0	23	6.7	8.3	226									2,115.4	-	72.2	-	合併処理浄化槽	72.2					
4	②	0	1	0%	100%	3	8	0	0	0	26	34	9.9	12.3	64								2,425.8	-	29.6	-	合併処理浄化槽	29.6					
5	②	4	6	40%	60%	17	43	0	0	0	43	12.5	15.5	404									2,703.8	-	145.2	-	合併処理浄化槽	145.2					
6	②	2	2	50%	50%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	285									2,284.0	-	99.6	-	合併処理浄化槽	99.6					
7	②	0	0	0%	0%	10	25	0	0	0	25	7.3	9.0	169									2,173.5	-	109.6	-	合併処理浄化槽	109.6					
8	②	1	2	33%	67%	6	15	0	0	0	15	4.4	5.4	211									1,802.2	-	52.9	-	合併処理浄化槽	52.9					
9	②	4	5	44%	56%	18	45	0	0	0	45	13.1	16.2	486									2,763.0	-	155.8	-	合併処理浄化槽	155.8					
10	②	3	5	38%	63%	24	60	0	0	0	60	17.4	21.6	700									3,108.2	-	222.3	-	合併処理浄化槽	222.3					
11	②	2	2	50%	50%	8	20	0	0	0	20	5.8	7.2	194									2,000.1	-	68.6	-	合併処理浄化槽	68.6					
12	②	4	6	40%	60%	14	35	0	0	0	35	10.2	12.6	416	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	728	2	668	830	2,506.0	-	114.2	381.7	合併処理浄化槽	114.2							
13	②	42	59	42%	58%	170	425	0	0	0	425	123.3	153.0	3,219	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	284	1	668	830	6,906.2	-	1,431.9	1,476.2	合併処理浄化槽	1,431.9							
14	②	1	1	50%	50%	14	35	0	0	0	35	10.2	12.6	212	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	442	1	668	830	2,473.9	-	134.7	241.0	合併処理浄化槽	134.7							
15	②	5	8	38%	62%	55	138	0	0	0	138	40.0	49.7	1,307	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	37	1	668	830	4,339.1	-	524.9	564.5	合併処理浄化槽	524.9							
16	②	4	5	44%	56%	31	78	0	0	0	78	22.6	28.1	578	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	588	2	668	830	3,407.4	-	289.0	475.4	合併処理浄化槽	289.0							
17	②	2	2	50%	50%	14	35	0	0	0	35	10.2	12.6	343	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	699	2	668	830	2,494.5	-	128.8	365.6	合併処理浄化槽	128.8							
18	②	4	6	40%	60%	30	75	0	0	0	75	21.8	27.0	883	②								3,407.0	-	276.6	-	合併処理浄化槽	276.6					
19	②	2	2	50%	50%	8	20	0	0	0	20	5.8	7.2	200	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	864	2	668	830	2,001.0	-	68.6	337.2	合併処理浄化槽	68.6							
20	②	3	3	50%	50%	27	68	0	0	0	68	19.7	24.5	478	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	440	2	668	830	3,221.3	-	254.3	415.6	合併処理浄化槽	254.3							
21	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	63	66	19.2	23.8	225	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	17		668	830	-	-	11.0	178.0	合併処理浄化槽	11.0						
22	②	6	8	43%	57%	26	65	0	0	0	65	18.9	23.4	633	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	658	2	668	830	3,192.7	-	222.9	467.9	合併処理浄化槽	222.9							
23	②	0	0	0%	0%	127	318	0	0	0	318	92.2	114.5	525	②								5,797.8	-	1,391.8	-	合併処理浄化槽	1,391.8					
24	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	3	0.9	1.1	95	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	576		668	830	-	-	11.0	112.1	合併処理浄化槽	11.0							
25	②	3	5	38%	63%	7	18	0	0	0	18	5.2	6.5	192	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	980	3	668	830	1,922.2	-	51.5	413.5	合併処理浄化槽	51.5							
26	②	1	1	50%	50%	6	15	0	0	0	15	4.4	5.4	229	②								1,805.1	-	54.4	-	合併処理浄化槽	54.4					
27	②	1	1	50%	50%	7	18	0	0	0	18	5.2	6.5	242	②								1,930.1	-	65.3	-	合併処理浄化槽	65.3					
28	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	2	5	1.4	1.7	11	②							-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	11.0					
29	②	8	11	42%	58%	21	53	0	0	0	53	15.4	19.1	355	②								2,916.1	-	158.6	-	合併処理浄化槽	158.6					
30	②	4	6	40%	60%	29	73	0	0	0	73	21.2	26.3	482	②								3,310.1	-	267.5	-	合併処理浄化槽	267.5					
31	②	6	9	40%	60%	14	35	0	0	0	35	10.2	12.6	456	②								2,512.2	-	101.8	-	合併処理浄化槽	101.8					
32	②	2	3	40%	60%	6	15	0	0	0	15	4.4	5.4	152	②								1,793.0	-	47.1	-	合併処理浄化槽	47.1					
33	②	6	9	40%	60%	30	75	0	0	0	75	21.8	27.0	687	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	76	1	668	830	3,376.2	-	261.6	342.3	合併処理浄化槽	261.6							
34	②	5	7	42%	58%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	336	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	741	1	668	830	2,292.0	-	79.9	292.7	合併処理浄化槽	79.9							
35	②	3	3	50%	50%	7	18	0	0	0	18	5.2	6.5	159	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	560	1	668	830	1,917.0	-	53.6	215.1	合併処理浄化槽	53.6							
36	②	4	5	44%	56%	18	45	0	0	0	45	13.1	16.2	369	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	822	1	668	830	2,744.6	-	155.8	346.5	合併処理浄化槽	155.8							
37	②	3	4	43%	57%	13	33	0	0	0	33	9.6	11.9	331	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	937	1	668	830	2,438.3	-	112.4	333.3	合併処理浄化槽	112.4							
38	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	3	1.7	2.2	30	②								-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	11.0					
39	②	3	3	50%	50%	10	25	0	0	0	25	7.3	9.0	274	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	160	1	668	830	2,190.0	-	82.8	185.1	合併処理浄化槽	82.8							
40	②	11	16	41%	59%	69	173	0	0	0	173	50.2	62.3	1,429	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	16	1	668	830	4,737.1	-	623.7	652.3	合併処理浄化槽	623.7							
41	②	3	5	38%	63%	13	33	0	0	0	33	9.6	11.9	249	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	295	1	668	830	2,425.5	-	111.0	219.5	合併処理浄化槽	111.0							
42	②	2	2	50%	50%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	281	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	238	1	668	830	2,283.3	-	99.6	204.8	合併処理浄化槽	99.6							
43	②	0	0	0%	0%	13	33	0	0	0	33	9.6	11.9	34	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	19		668	830	2,391.6	-	142.5	78.5	事業実施区域と一体的な整備	78.5							
44	②	3	5	38%	63%	26	65	0	0	0	65	18.9	23.4	641	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	552	1	668	830	3,194.0	-	244.2	388.9	合併処理浄化槽	244.2							
45	②	5	8	38%	62%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	242	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	514	1	668	830	2,277.1	-	79.9	242.0	合併処理浄化槽	79.9							
46	②	4	6	40%	60%	11	28	0	0	0	28	8.1	10.1	114	①	横瀬町特定環境保全公共下水道事業	337	1	668	830	2,257.0	-	83.2	194.1	合併処理浄化槽	83.2							
47	②	0	0	0%	0%	2	5	0	0	0	9	4.1	5.1	227	②								1,762.5	-	21.9	-	合併処理浄化槽	21.9					
48	②	0	0	0%	0%	193	483	0	0	0	483	140.1	173.9	13	②								6,729.6	-	2,115.2	-	合併処理浄化槽	2,115.2					
49	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	2	5	1.4	1.7	35	②																	

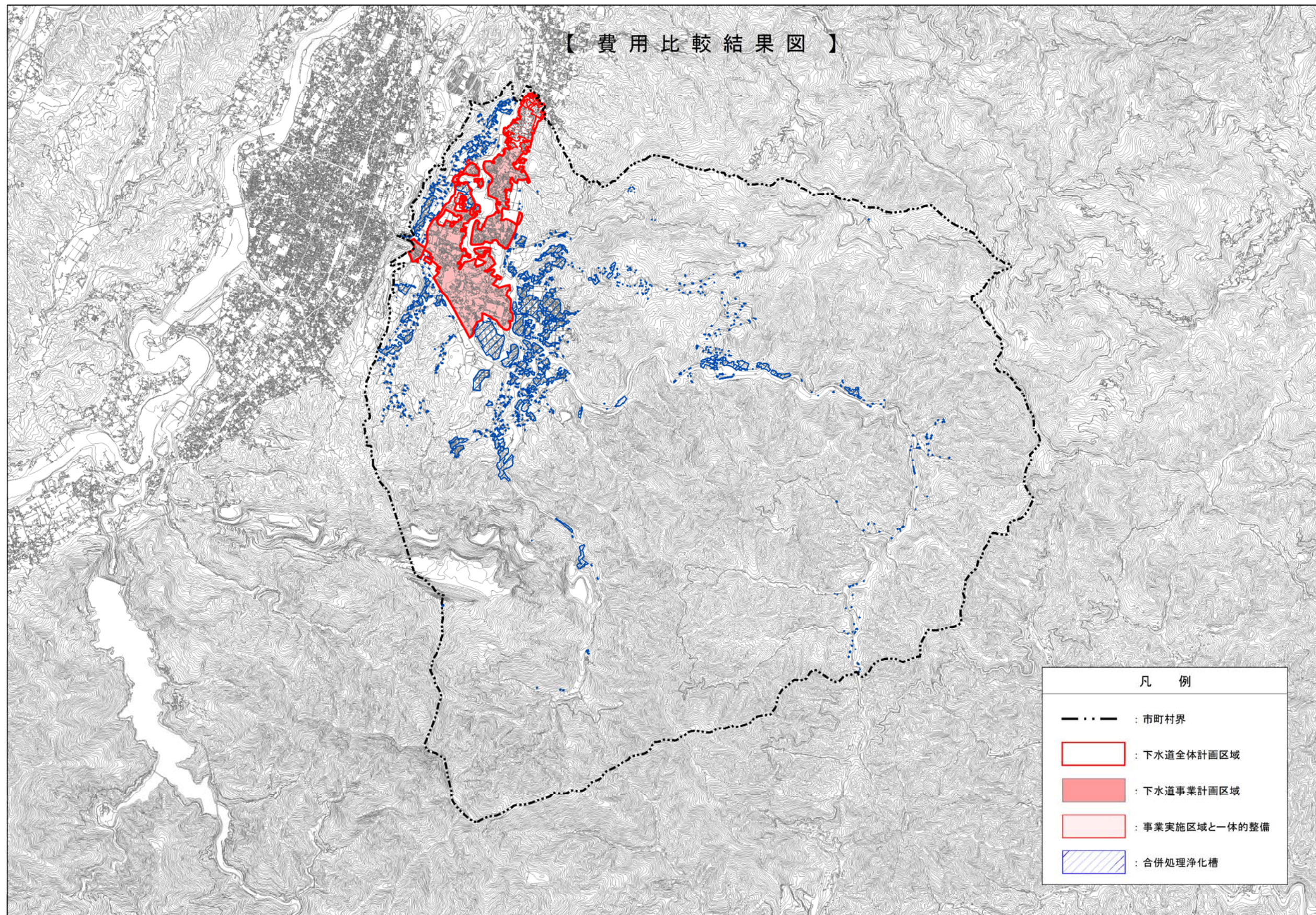


图 5.3 費用比較検討結果図

5.2 現計画との比較検討

ここでは、前項で設定した経済的に有利となる整備手法（以下、「最も効率的な整備手法」という。）と現在の計画における整備手法（以下、「現計画の整備手法」という。）について、比較表により比較検討を行い、望ましい整備手法を選択する。比較表の記入方法は次のとおりとする。

① 整備手法

現計画の整備手法と最も効率的な整備手法を整理する。

② 整備に要する費用

本マニュアルに示す費用算出式及び耐用年数を用いた年当りの建設費を整理する。

③ 維持管理に要する費用

本マニュアルに示す費用算出式を用いた年当りの維持管理費を整理する。

④ 整備実施時期

整備実施の見込み時期について整理し、該当する時期に○をつける。

⑤ 整備実施時期の人口

現況人口を整理した上で、整備着手時期までの人口動向（増加・減少・一定）を整理する。

⑥ 水質保全効果

水質保全効果として、水質環境基準の類型及び達成状況を整理した上で、次の項目について整理する。

ア) 汚濁負荷量（BODを対象とする）

検討単位区域内及び集合処理した場合の処理場周辺の汚濁負荷量削減効果について、各整備手法の特性を考慮して整理する。（集合処理：処理場にて一括放流，個別処理：発生源にて放流）

イ) 区域内の水量

検討単位区域内の水量維持について、各整備手法の特性を考慮して整理する。

ウ) 効果の発現

整備効果の発現までの期間について、各整備手法の特性を考慮して整理する。（集合処理：整備後供用開始まで一定期間必要，個別処理：整備後速やかに供用開始可能）

エ) その他

水質保全効果に影響を及ぼすその他の事項として、維持管理性等について、各整備手法の特性を考慮して整理する。

⑦ 判断理由

現計画の整備手法と最も効率的な整備手法のうち、望ましい整備手法を判断するための理由を整理する。

なお、判断理由については、次のような事を考慮して整理する。

【望ましい整備手法の判断理由で考慮する事項】

- ・ 整備の実現性
- ・ 経済性
- ・ 現計画に関する住民説明状況
- ・ 住民の整備要請
- ・ 合併処理浄化槽の設置状況
- ・ 集合処理施設の根幹的施設先行整備状況

等

以上より最終的な整備手法の一覧を以下に示す。

表 5.4 最終的な整備手法

検討単位 区域	各種費用(万円/年)				もつとも効率な 整備手法	最終的な 整備手法
	下水道	集落排水	合併処理 浄化槽	一体的整備		
1	2,308.7	-	86.4	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
2	2,007.6	-	74.9	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
3	2,115.4	-	72.2	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
4	2,425.8	-	29.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
5	2,703.8	-	145.2	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
6	2,284.0	-	99.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
7	2,173.5	-	109.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
8	1,802.2	-	52.9	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
9	2,763.0	-	155.8	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
10	3,108.2	-	222.3	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
11	2,000.1	-	68.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
12	2,506.0	-	114.2	381.7	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
13	6,906.2	-	1,431.9	1,476.2	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
14	2,473.9	-	134.7	241.0	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
15	4,339.1	-	524.9	564.5	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
16	3,407.4	-	289.0	475.4	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
17	2,494.5	-	128.8	365.6	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
18	3,407.0	-	276.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
19	2,001.0	-	68.6	337.2	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
20	3,221.3	-	254.3	415.6	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
21	-	-	11.0	178.0	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
22	3,192.7	-	222.9	467.9	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
23	5,797.8	-	1,391.8	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
24	-	-	11.0	112.1	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
25	1,922.2	-	51.5	413.5	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
26	1,805.1	-	54.4	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
27	1,930.1	-	65.3	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
28	-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
29	2,916.1	-	158.6	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
30	3,310.1	-	267.5	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
31	2,512.2	-	101.8	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
32	1,793.0	-	47.1	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
33	3,376.2	-	261.6	342.3	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
34	2,292.0	-	79.9	292.7	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
35	1,917.0	-	53.6	215.1	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
36	2,744.6	-	155.8	346.5	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
37	2,438.3	-	112.4	333.3	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
38	-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
39	2,190.0	-	82.8	185.1	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
40	4,737.1	-	623.7	652.3	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
41	2,425.5	-	111.0	219.5	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
42	2,283.3	-	99.6	204.8	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
43	2,391.6	-	142.5	78.5	事業実施区域と一体的整備	浄化槽市町村整備推進事業
44	3,194.0	-	244.2	388.9	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
45	2,277.1	-	79.9	242.0	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
46	2,257.0	-	83.2	194.1	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
47	1,762.5	-	21.9	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
48	6,729.6	-	2,115.2	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
49	-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業
50	3,600.9	-	394.5	394.3	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業
51	5,418.2	-	1,052.1	877.5	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業
52	2,848.7	-	219.2	164.0	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業
53	2,786.0	-	186.3	374.0	合併処理浄化槽	特定環境保全公共下水道事業
998	5,919.5	-	1,084.9	711.6	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業
999	9,749.5	-	4,890.2	-	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業

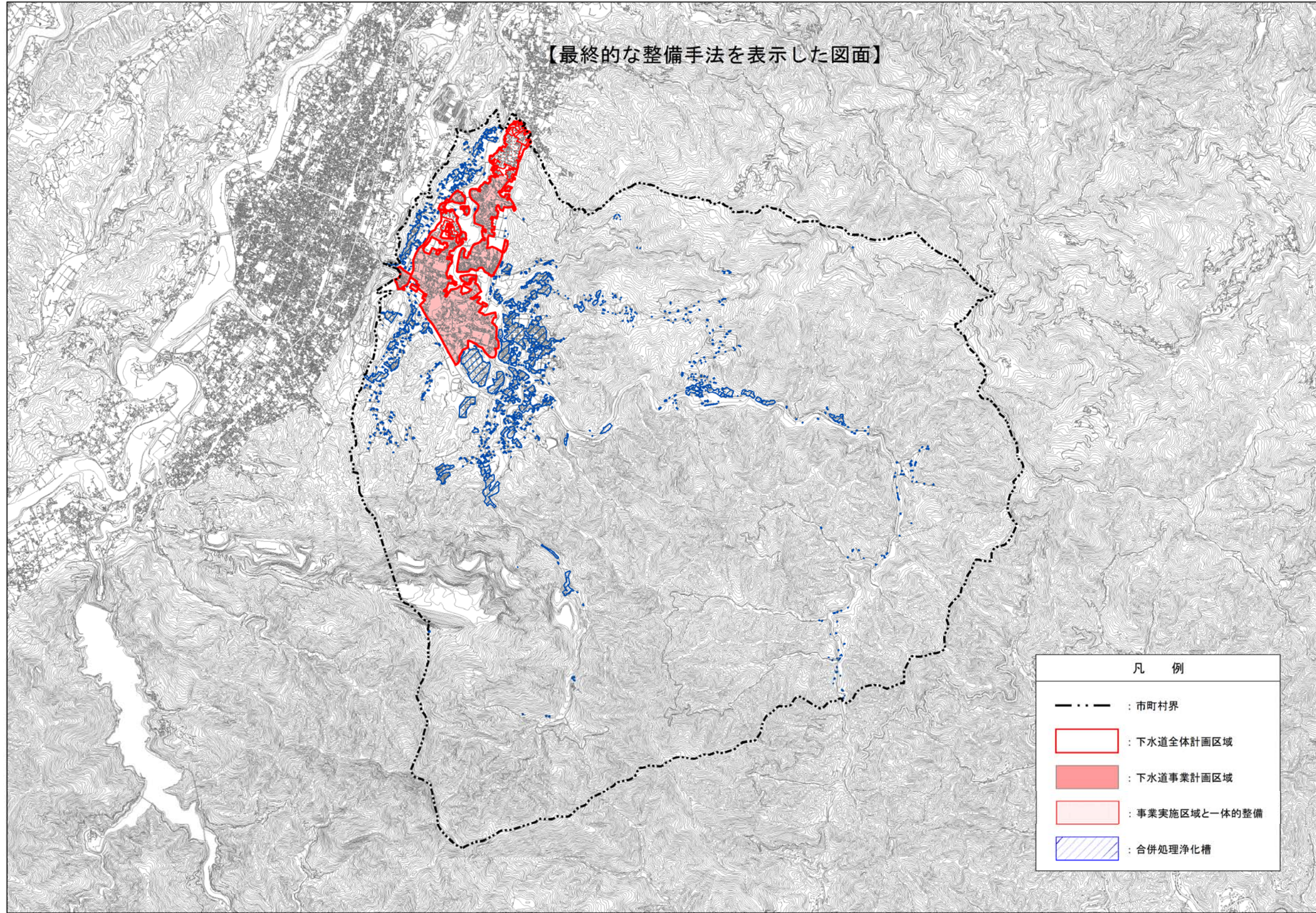


図 5.4 最終的な整備手法検討図

6 生活排水処理基本計画の策定

本章では、前章までの検討単位区域ごとの検討結果について、行政区域全域を対象としたとりまとめを行い、更に、住民意向及び横瀬町の財政負担等を考慮した総合的な判断を加え、横瀬町の生活排水処理基本計画等としてのとりまとめを行うための考え方を示す。

6.1 行政区域内全域における事業手法の検討

6.1.1 前章までの検討結果の整理

前章までの各種検討結果について、検討単位区域ごとに下記項目について整理を行う。整理した結果を別添の計算シートに示す。

- ① 検討単位区域番号
- ② 水質環境基準の類型及び達成状況
- ③ 計画面積
- ④ 中間目標年度及び目標年度の計画人口・世帯数
- ⑤ 現計画における事業手法
- ⑥ 最も効率的な整備手法
- ⑦ 最も早期整備可能な事業手法
- ⑧ 採用候補とした事業手法とその理由
- ⑨ 整備着手予定時期

6.1.2 概算事業費の把握

整理した事業手法別に、本マニュアルに示す費用算出式を用いた概算事業費の算定を行う。なお、概算事業費は、管渠・処理場等の施設ごとに区分して建設費総額と年間維持管理費について整理する。

検討の結果、生活排水処理率を100%にするためには、公共下水道事業で約24億円、浄化槽市町村整備推進事業で約11億円の事業費が必要となる。

表 6.1 未整備区域の残事業費一覧

事業手法	計画人口 (人)	計画世帯数 (世帯)	建設費 (万円)	維持管理費 (万円/年)
公共下水道事業	3,076	1,198	232,865	19,364
浄化槽市町村整備推進事業	4,193	1,710	109,177	12,501
合計	7,269	2,908	342,042	31,865

6.1.3 段階的整備計画の策定

事業手法別に概ね5年単位（平成25年度末<現況>、平成27年度<参考>、平成32年<中間目標年度>、平成37年<目標年度>）の整備計画を表6.2、図6.1、図6.2に示す

なお、段階的整備計画は、目標年度（平成37年度）までに全ての事業が完了するように策定している。

表 6.2 段階的整備計画

事業手法	処理人口(人)				追加事業費(万円)			
	現況	H27	H32	H37	現況	~H27	~H32	~H37
公共下水道事業	2,155	2,235	2,291	3,076	-	24,221	84,773	232,865
浄化槽市町村整備推進事業	3,645	3,736	3,964	4,193	-	0	54,588	109,177
合計	5,800	5,971	6,255	7,269	-	24,221	139,361	342,042
行政人口	8,863	8,413	7,847	7,269				
生活排水処理率(%)	65.4	71.0	79.7	100.0				

※H27~H37は埼玉県マニュアルに基づく推計値

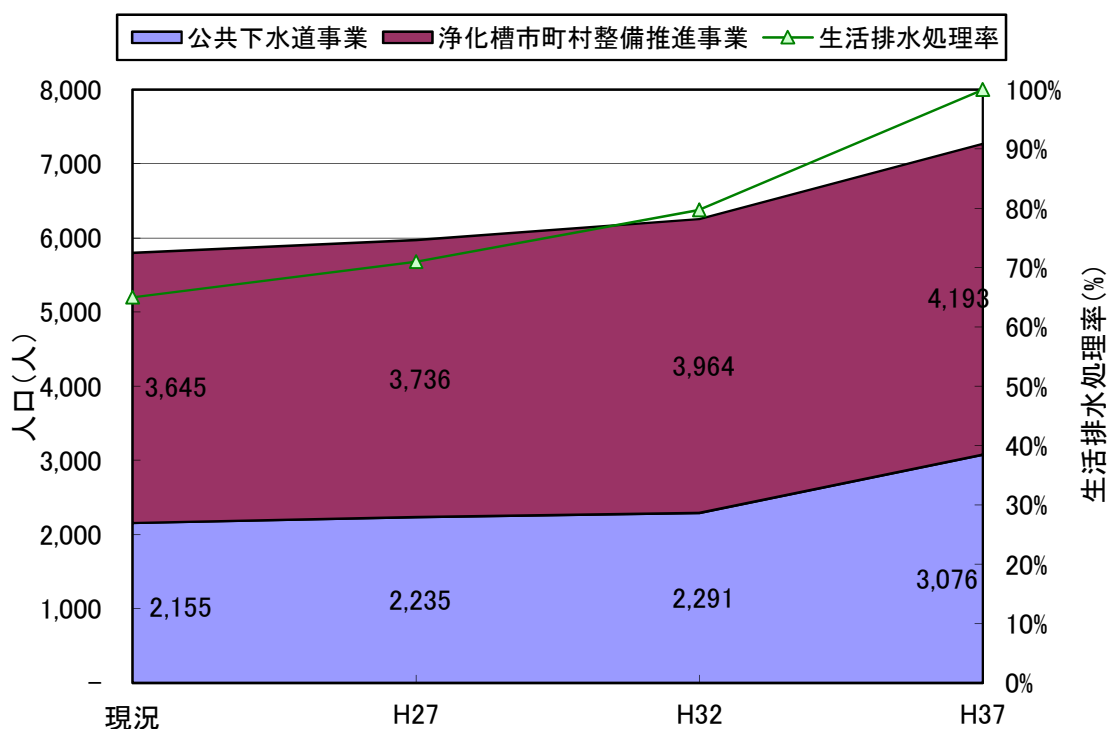


図 6.1 段階的整備人口

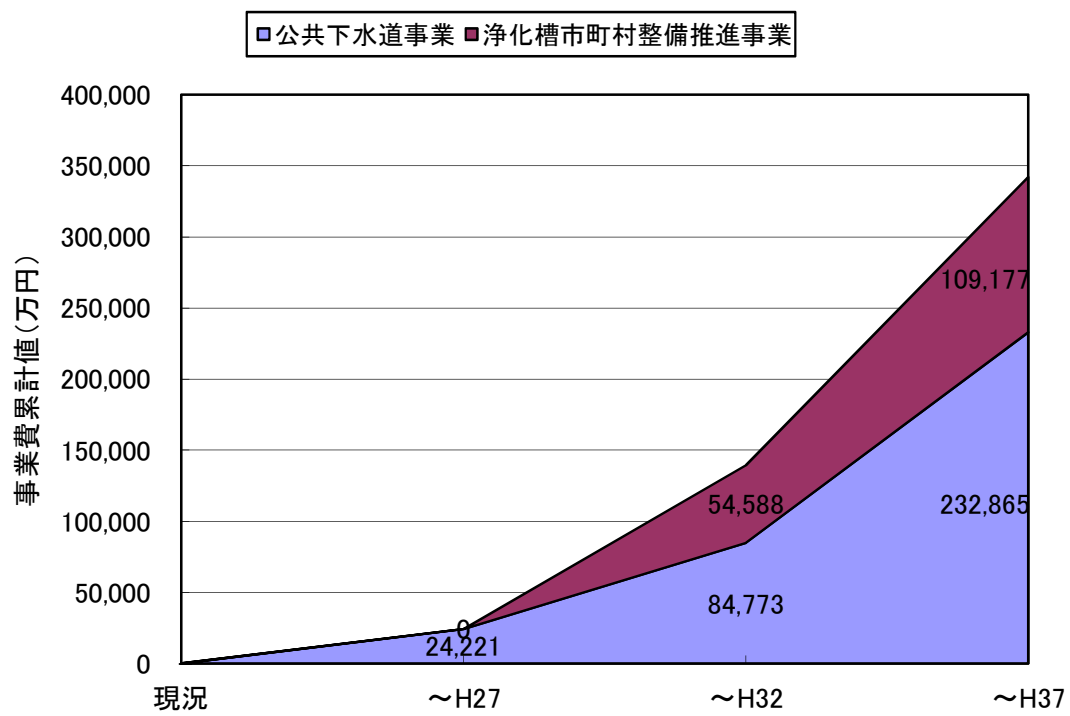


図 6.2 段階的整備事業費

6.2 総合的判断に基づく事業手法の設定

本計画での事業手法は、前項まで整理した各種検討結果を基に事業手法（当初案）を決定する。この当初案を踏まえ、住民意向及び市町村の財政負担等についても考慮し、総合的な判断に基づき事業手法を決定する。

なお、当初案の変更を行う場合には、概算事業費及び段階的整備計画の修正を行う。

1) 住民意向の反映

本計画で取り扱う事業手法は、建設及び維持管理段階において住民の費用負担を伴うもので、整備の推進及び健全な維持管理を行うためには、住民の理解・協力が必須となる。

したがって、本計画において最も好ましい手法と判断されても、住民の反対がある場合や、別の事業手法による整備を住民が強く要望している場合などは、整備着手が困難であったり、整備中において中止を余儀なくされたりすることも考えられる。

そこで、前項までに設定した事業手法について、住民意向を把握・整理した上で、採用する事業手法の選択を行う必要がある。

2) 住民意向の反映結果

本計画に対して、平成28年1月12日から2月10日までの間、ホームページ、振興課、上下水道課にて計画原案の閲覧・配布を行ったが、特に意見がなかったことから、本計画は住民からの同意を得たものとする。

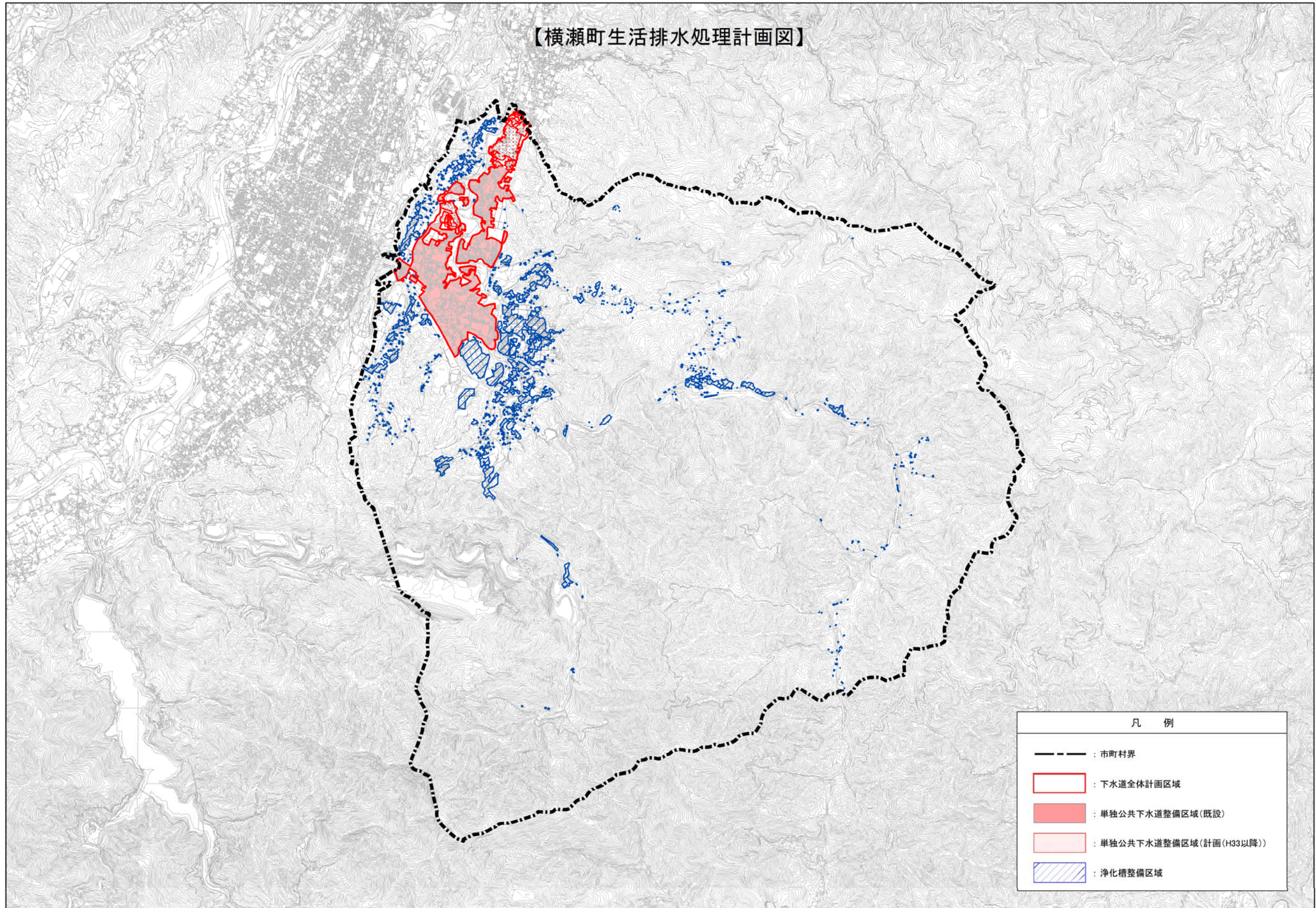


图 6.3 生活排水処理計画図

埼玉県提出シート

(シート1) 構想に用いるフレーム値等の設定

項目	設定値	
市町村名	横瀬町	
流域区分	荒川	
行政面積 (ha)	4,949	
行政区域内 人口 (人)	H25年度 (現況)	8,863
	H27年度 (参考)	8,413
	H32年度 (中間目標年度)	7,847
	H37年度 (目標年度)	7,269
行政区域内 世帯数 (世帯)	H25年度 (現況)	3,337
	H27年度 (参考)	3,211
	H32年度 (中間目標年度)	3,077
	H37年度 (目標年度)	2,908
世帯構成人員 (人/世帯)	H25年度 (現況)	2.66
	H27年度 (参考)	2.62
	H32年度 (中間目標年度)	2.55
	H37年度 (目標年度)	2.50
計画汚水量原単位 (l/人・日)	日平均	235
	生活汚水量	305
	地下水量	55
	日最大	360
合計	290	

(シート4) 検討単位区域の整理(第4章 4-1-1)

検討単位区域 (ブロック) 名称	流域名称	水質環境 基準の 類型	水質環境 基準の 達成状況	地域区分 ①：農業振 興 地域 ②：その他	(1) 核となる区域 基礎情報の整理											(2) 家庭間 限界距離 算定	(4) 取り込み検討後の検討単位区域……(1)+(3)														都市名	横瀬町			
					一般家庭									その他施設			⑫ (⑩+⑪) 計画人口 合計 (人)	計画汚水量(H37)		一般家庭										その他施設		計画汚水量(H37)		備考	
					① 計画面積 (H37) (ha)	計画家屋数				計画人口				⑩ 計画処理 対象人員 (H37) (人)	⑪ 計画換算 家屋数 (H37) (戸)			⑬ 日平均 (m3/日)	⑭ 日最大 (m3/日)	計画取り込み家屋数					計画取り込み人口					⑮ 計画処理 対象人員 (H37) (人)	⑯ 計画換算 家屋数 (H37) (戸)	⑰ 計画人口 合計 (H37) (人)	⑱ 日平均 (m3/日)		㉑ 日最大 (m3/日)
						② H25年度 (現況) (戸)	③ H27年度 (参考) (戸)	④ H32年度 (中間目標 年度) (戸)	⑤ H37年度 (目標年度) (戸)	⑥ H25年度 (現況) (人)	⑦ H27年度 (参考) (人)	⑧ H32年度 (中間目標 年度) (人)	⑨ H37年度 (目標年度) (人)							⑲ H25年度 (現況) (戸)	⑳ H27年度 (参考) (戸)	㉑ H32年度 (中間目標 年度) (戸)	㉒ H37年度 (目標年度) (戸)	㉓ H25年度 (現況) (人)	㉔ H27年度 (参考) (人)	㉕ H32年度 (中間目標 年度) (人)	㉖ H37年度 (目標年度) (人)								
1	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1	-415	1.1	13	13	12	11	35	34	31	28	0	0	28	8.1	10.1		
2	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2	-517	1.0	9	9	8	8	24	24	20	20	0	0	20	5.8	7.2		
3	原谷橋上流	A	達成	②	0.9	10	10	9	9	27	26	23	23			23	6.7	8.3	-455	0.9	10	10	9	9	27	26	23	23	0	0	23	6.7	8.3		
4	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	4	4	4	3	11	10	10	8	26	10	34	9.9	12.3	-378	1.0	4	4	4	3	11	10	10	8	26	10	34	9.9	12.3		
5	原谷橋上流	A	達成	②	1.7	20	19	18	17	53	50	46	43			43	12.5	15.5	-298	1.7	20	19	18	17	53	50	46	43	0	0	43	12.5	15.5		
6	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1	-415	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28	0	0	28	8.1	10.1		
7	原谷橋上流	A	達成	②	0.6	11	11	10	10	29	29	26	25			25	7.3	9.0	-431	0.6	11	11	10	10	29	29	26	25	0	0	25	7.3	9.0		
8	原谷橋上流	A	達成	②	0.5	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4	-596	0.5	7	7	6	6	19	18	15	15	0	0	15	4.4	5.4		
9	原谷橋上流	A	達成	②	1.5	21	20	19	18	56	52	48	45			45	13.1	16.2	-288	1.5	21	20	19	18	56	52	48	45	0	0	45	13.1	16.2		
10	原谷橋上流	A	達成	②	2.1	27	26	25	24	72	68	64	60			60	17.4	21.6	-243	2.1	27	26	25	24	72	68	64	60	0	0	60	17.4	21.6		
11	原谷橋上流	A	達成	②	0.7	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2	-517	0.7	9	9	8	8	24	24	20	20	0	0	20	5.8	7.2		
12	原谷橋上流	A	達成	②	1.4	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6	-344	1.4	16	15	15	14	43	39	38	35	0	0	35	10.2	12.6		
13	原谷橋上流	A	達成	②	13.0	195	188	180	170	519	493	459	425			425	123.3	153.0	-33	13.0	195	188	180	170	519	493	459	425	0	0	425	123.3	153.0		
14	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6	-344	0.8	16	15	15	14	43	39	38	35	0	0	35	10.2	12.6		
15	原谷橋上流	A	達成	②	4.9	63	61	58	55	168	160	148	138			138	40.0	49.7	-125	4.9	63	61	58	55	168	160	148	138	0	0	138	40.0	49.7		
16	原谷橋上流	A	達成	②	2.4	36	35	33	31	96	92	84	78			78	22.6	28.1	-200	2.4	36	35	33	31	96	92	84	78	0	0	78	22.6	28.1		
17	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6	-344	1.3	16	15	15	14	43	39	38	35	0	0	35	10.2	12.6		
18	原谷橋上流	A	達成	②	2.7	34	33	31	30	90	86	79	75			75	21.8	27.0	-198	2.7	34	33	31	30	90	86	79	75	0	0	75	21.8	27.0		
19	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	9	9	8	8	24	24	20	20			20	5.8	7.2	-517	1.1	9	9	8	8	24	24	20	20	0	0	20	5.8	7.2		
20	原谷橋上流	A	達成	②	1.7	31	30	29	27	82	79	74	68			68	19.7	24.5	-222	1.7	31	30	29	27	82	79	74	68	0	0	68	19.7	24.5		
21	原谷橋上流	A	達成	②	10.5	1	1	1	1	3	3	3	3	63	25	66	19.2	23.8	-216	10.5	1	1	1	1	3	3	3	3	63	25	66	19.2	23.8		
22	原谷橋上流	A	達成	②	2.4	30	29	28	26	80	76	71	65			65	18.9	23.4	-221	2.4	30	29	28	26	80	76	71	65	0	0	65	18.9	23.4		
23	原谷橋上流	A	達成	②	2.9	146	140	135	127	388	367	344	318			318	92.2	114.5	-53	2.9	146	140	135	127	388	367	344	318	0	0	318	92.2	114.5		
24	原谷橋上流	A	達成	②	2.8	1	1	1	1	3	3	3	3			3	0.9	1.1	-1,445	2.8	1	1	1	1	3	3	3	3	0	0	3	0.9	1.1		
25	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5	-553	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18	0	0	18	5.2	6.5		
26	原谷橋上流	A	達成	②	4.2	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4	-596	4.2	7	7	6	6	19	18	15	15	0	0	15	4.4	5.4		
27	原谷橋上流	A	達成	②	1.6	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5	-553	1.6	8	8	7	7	21	21	18	18	0	0	18	5.2	6.5		
28	原谷橋上流	A	達成	②	0.3	1	1	1	1	3	3	3	3	2	1	5	1.4	1.7	-1,179	0.3	1	1	1	1	3	3	3	3	2	1	5	1.4	1.7		
29	原谷橋上流	A	達成	②	1.4	24	23	22	21	64	60	56	53			53	15.4	19.1	-256	1.4	24	23	22	21	64	60	56	53	0	0	53	15.4	19.1		
30	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	33	32	30	29	88	84	77	73			73	21.2	26.3	-202	1.1	33	32	30	29	88	84	77	73	0	0	73	21.2	26.3		
31	原谷橋上流	A	達成	②	2.1	16	15	15	14	43	39	38	35			35	10.2	12.6	-344	2.1	16	15	15	14	43	39	38	35	0	0	35	10.2	12.6		
32	原谷橋上流	A	達成	②	0.6	7	7	6	6	19	18	15	15			15	4.4	5.4	-596	0.6	7	7	6	6	19	18	15	15	0	0	15	4.4	5.4		
33	原谷橋上流	A	達成	②	2.3	34	33	31	30	90	86	79	75			75	21.8	27.0	-198	2.3	34	33	31	30	90	86	79	75	0	0	75	21.8	27.0		
34	原谷橋上流	A	達成	②	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28			28	8.1	10.1	-415	1.3	13	13	12	11	35	34	31	28	0	0	28	8.1	10.1		
35	原谷橋上流	A	達成	②	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18			18	5.2	6.5	-553	0.8	8	8	7	7	21	21	18	18	0	0	18	5.2	6.5		
36	原谷橋上流	A	達成	②	1.1	21	20	19	18	56	52	48	45			45	13.1	16.2	-288	1.1	21	20	19	18	56	52	48	45	0	0	45	13.1	16.2		
37	原谷橋上流	A	達成	②	1.9	15	14	14	13	40	37	36	33			33	9.6	11.9	-358	1.9	15	14	14	13	40	37	36	33	0	0	33	9.6	11.9		
38	原谷橋上流	A	達成	②	0.5	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1	6	1.7	2.2	-1,064	0.5	1	1	1	1	3	3	3	3	3	1	6	1.7	2.2		
39	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	12	12	11	10	32	31	28	25			25	7.3	9.0	-431	1.0	12	12	11	10	32	31	28	25	0	0	25	7.3	9.0		
40	原谷橋上流	A	達成	②	4.4	79	76	73	69	210	199	186	173			173	50.2	62.3	-97	4	79	76	73	69	210	199	186	173	0	0	173	50.2	62.3		
41	原谷橋上流	A	達成	②	1.0	15	14	14	13	40	37	36	33			33	9.6	11.9	-358	1	15	14	14	13	40	37	36	33	0	0	33	9.6	11.9		

検討単位区域 (ブロック) 名称	地域区分 ①:農業振興 地域 ②:その他	検討単位区域の諸元														費用比較結果							都市名	横瀬町					
		既設合併処理浄化槽 設置基数		合併処理浄化槽設置割合		一般家庭		その他施設				計画汚水量(H37)		⑭ 管渠延長 (m)	⑮ MP 設置基数 (基)	事業実施区域との一体的な整備				下水道に 要する 費用合計 (万円/年)	集落排水に 要する 費用合計 (万円/年)	合併処理 浄化槽に 要する 費用合計 (万円/年)	事業実施区 域との一体 的整備に要 する 費用合計 (万円/年)	最も効率的な 整備手法	概算事業費 (万円/年)	備 考			
		① 5人槽 (基)	② 7人槽 (基)	③ 5人槽 (%)	④ 7人槽 (%)	⑤ 計画 家庭数 (H37) (世帯)	⑥ 計画人口 (H37) (人)	⑦ 計画 箇所数 (H37) (箇所)	⑧ 5人槽 設置基数 (基)	⑨ 7人槽 設置基数 (基)	⑩ 計画処理 対象人員 (H37) (人)	⑪ 計画人口 合計 (H37) (人)	⑫ 日平均 (m3/日)			⑬ 日最大 (m3/日)	事業実施区域との 一体的な整備の 有無	接続先の 事業実施 区域名称	接続先の事業実施区域 計画汚水量(H37)										
															⑯ 日平均 (m3/日)	⑰ 日最大 (m3/日)			⑱ 日平均 (m3/日)	⑲ 日最大 (m3/日)									
1	②	4	5	44%	56%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	442		②				2,308.7	-	86.4	-	合併処理浄化槽		86.4		
2	②	1	2	33%	67%	8	20	0	0	0	0	20	5.8	7.2	242		②				2,007.6	-	74.9	-	合併処理浄化槽	74.9			
3	②	3	4	43%	57%	9	23	0	0	0	0	23	6.7	8.3	226		②				2,115.4	-	72.2	-	合併処理浄化槽	72.2			
4	②	0	1	0%	100%	3	8	0	0	0	26	34	9.9	12.3	64		②				2,425.8	-	29.6	-	合併処理浄化槽	29.6			
5	②	4	6	40%	60%	17	43	0	0	0	0	43	12.5	15.5	404		②				2,703.8	-	145.2	-	合併処理浄化槽	145.2			
6	②	2	2	50%	50%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	285		②				2,284.0	-	99.6	-	合併処理浄化槽	99.6			
7	②	0	0	0%	0%	10	25	0	0	0	0	25	7.3	9.0	169		②				2,173.5	-	109.6	-	合併処理浄化槽	109.6			
8	②	1	2	33%	67%	6	15	0	0	0	0	15	4.4	5.4	211		②				1,802.2	-	52.9	-	合併処理浄化槽	52.9			
9	②	4	5	44%	56%	18	45	0	0	0	0	45	13.1	16.2	486		②				2,763.0	-	155.8	-	合併処理浄化槽	155.8			
10	②	3	5	38%	63%	24	60	0	0	0	0	60	17.4	21.6	700		②				3,108.2	-	222.3	-	合併処理浄化槽	222.3			
11	②	2	2	50%	50%	8	20	0	0	0	0	20	5.8	7.2	194		②				2,000.1	-	68.6	-	合併処理浄化槽	68.6			
12	②	4	6	40%	60%	14	35	0	0	0	0	35	10.2	12.6	416		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	728	2	668	830	2,506.0	-	114.2	381.7	合併処理浄化槽	114.2	
13	②	42	59	42%	58%	170	425	0	0	0	0	425	123.3	153.0	3,219		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	284	1	668	830	6,906.2	-	1,431.9	1,476.2	合併処理浄化槽	1,431.9	
14	②	1	1	50%	50%	14	35	0	0	0	0	35	10.2	12.6	212		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	442	1	668	830	2,473.9	-	134.7	241.0	合併処理浄化槽	134.7	
15	②	5	8	38%	62%	55	138	0	0	0	0	138	40.0	49.7	1,307		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	37	1	668	830	4,339.1	-	524.9	564.5	合併処理浄化槽	524.9	
16	②	4	5	44%	56%	31	78	0	0	0	0	78	22.6	28.1	578		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	588	2	668	830	3,407.4	-	289.0	475.4	合併処理浄化槽	289.0	
17	②	2	2	50%	50%	14	35	0	0	0	0	35	10.2	12.6	343		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	699	2	668	830	2,494.5	-	128.8	365.6	合併処理浄化槽	128.8	
18	②	4	6	40%	60%	30	75	0	0	0	0	75	21.8	27.0	883		②				3,407.0	-	276.6	-	合併処理浄化槽	276.6			
19	②	2	2	50%	50%	8	20	0	0	0	0	20	5.8	7.2	200		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	864	2	668	830	2,001.0	-	68.6	337.2	合併処理浄化槽	68.6	
20	②	3	3	50%	50%	27	68	0	0	0	0	68	19.7	24.5	478		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	440	2	668	830	3,221.3	-	254.3	415.6	合併処理浄化槽	254.3	
21	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	63	66	19.2	23.8	225		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	17		668	830	-	-	11.0	178.0	合併処理浄化槽	11.0	
22	②	6	8	43%	57%	26	65	0	0	0	0	65	18.9	23.4	633		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	658	2	668	830	3,192.7	-	222.9	467.9	合併処理浄化槽	222.9	
23	②	0	0	0%	0%	127	318	0	0	0	0	318	92.2	114.5	525		②				5,797.8	-	1,391.8	-	合併処理浄化槽	1,391.8			
24	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	0	3	0.9	1.1	95		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	576		668	830	-	-	11.0	112.1	合併処理浄化槽	11.0	
25	②	3	5	38%	63%	7	18	0	0	0	0	18	5.2	6.5	192		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	980	3	668	830	1,922.2	-	51.5	413.5	合併処理浄化槽	51.5	
26	②	1	1	50%	50%	6	15	0	0	0	0	15	4.4	5.4	229		②				1,805.1	-	54.4	-	合併処理浄化槽	54.4			
27	②	1	1	50%	50%	7	18	0	0	0	0	18	5.2	6.5	242		②				1,930.1	-	65.3	-	合併処理浄化槽	65.3			
28	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	2	5	1.4	1.7	11		②				-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	11.0			
29	②	8	11	42%	58%	21	53	0	0	0	0	53	15.4	19.1	355		②				2,916.1	-	158.6	-	合併処理浄化槽	158.6			
30	②	4	6	40%	60%	29	73	0	0	0	0	73	21.2	26.3	482		②				3,310.1	-	267.5	-	合併処理浄化槽	267.5			
31	②	6	9	40%	60%	14	35	0	0	0	0	35	10.2	12.6	456		②				2,512.2	-	101.8	-	合併処理浄化槽	101.8			
32	②	2	3	40%	60%	6	15	0	0	0	0	15	4.4	5.4	152		②				1,793.0	-	47.1	-	合併処理浄化槽	47.1			
33	②	6	9	40%	60%	30	75	0	0	0	0	75	21.8	27.0	687		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	76	1	668	830	3,376.2	-	261.6	342.3	合併処理浄化槽	261.6	
34	②	5	7	42%	58%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	336		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	741	1	668	830	2,292.0	-	79.9	292.7	合併処理浄化槽	79.9	
35	②	3	3	50%	50%	7	18	0	0	0	0	18	5.2	6.5	159		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	560	1	668	830	1,917.0	-	53.6	215.1	合併処理浄化槽	53.6	
36	②	4	5	44%	56%	18	45	0	0	0	0	45	13.1	16.2	369		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	822	1	668	830	2,744.6	-	155.8	346.5	合併処理浄化槽	155.8	
37	②	3	4	43%	57%	13	33	0	0	0	0	33	9.6	11.9	331		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	937	1	668	830	2,438.3	-	112.4	333.3	合併処理浄化槽	112.4	
38	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	3	6	1.7	2.2	30		②				-	-	11.0	-	合併処理浄化槽	11.0			
39	②	3	3	50%	50%	10	25	0	0	0	0	25	7.3	9.0	274		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	160	1	668	830	2,190.0	-	82.8	185.1	合併処理浄化槽	82.8	
40	②	11	16	41%	59%	69	173	0	0	0	0	173	50.2	62.3	1,429		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	16	1	668	830	4,737.1	-	623.7	652.3	合併処理浄化槽	623.7	
41	②	3	5	38%	63%	13	33	0	0	0	0	33	9.6	11.9	249		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	295	1	668	830	2,425.5	-	111.0	219.5	合併処理浄化槽	111.0	

検討単位区域 (ブロック) 名称	地域区分 ①:農業振興 地域 ②:その他	検討単位区域の諸元														費用比較結果						都市名	横瀬町						
		既設合併処理浄化槽 設置基数		合併処理浄化槽設置割合		一般家庭		その他施設				計画汚水量(H37)		⑭ 管渠延長 (m)	⑮ MP 設置基数 (基)	事業実施区域との一体的な整備				下水道に 要する 費用合計 (万円/年)	集落排水に 要する 費用合計 (万円/年)	合併処理 浄化槽に 要する 費用合計 (万円/年)	事業実施区 域との一体 的整備に要 する 費用合計 (万円/年)	最も効率的な 整備手法	概算事業費 (万円/年)	備 考			
		① 5人槽 (基)	② 7人槽 (基)	③ 5人槽 (%)	④ 7人槽 (%)	⑤ 計画 家庭数 (H37) (世帯)	⑥ 計画人口 (H37) (人)	⑦ 計画 箇所数 (H37) (箇所)	⑧ 5人槽 設置基数 (基)	⑨ 7人槽 設置基数 (基)	⑩ 計画処理 対象人員 (H37) (人)	⑪ ⑬+⑭ 計画人口 合計 (H37) (人)	⑫ 日平均 (m ³ /日)			⑬ 日最大 (m ³ /日)	事業実施区域との 一体的な整備の 有無 ①:事業実施区域 に接続する ②:事業実施区域 に接続しない	接続先の 事業実施 区域名称	⑯ 接続管渠 延長 (m)								⑰ 接続 MP 設置基数 (基)	接続先の事業実施区域 計画汚水量(H37)	
													⑱ 日平均 (m ³ /日)	⑲ 日最大 (m ³ /日)															
42	②	2	2	50%	50%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	281		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	238	1	668	830	2,283.3	-	99.6	204.8	合併処理浄化 槽	99.6	
43	②	0	0	0%	0%	13	33	0	0	0	0	33	9.6	11.9	34		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	19		668	830	2,391.6	-	142.5	78.5	事業実施区域 と一体的整備	78.5	
44	②	3	5	38%	63%	26	65	0	0	0	0	65	18.9	23.4	641		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	552	1	668	830	3,194.0	-	244.2	388.9	合併処理浄化 槽	244.2	
45	②	5	8	38%	62%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	242		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	514	1	668	830	2,277.1	-	79.9	242.0	合併処理浄化 槽	79.9	
46	②	4	6	40%	60%	11	28	0	0	0	0	28	8.1	10.1	114		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	337	1	668	830	2,257.0	-	83.2	194.1	合併処理浄化 槽	83.2	
47	②	0	0	0%	0%	2	5	0	0	0	9	14	4.1	5.1	227		②				-	-	1,762.5	-	21.9	-	合併処理浄化 槽	21.9	
48	②	0	0	0%	0%	193	483	0	0	0	0	483	140.1	173.9	13		②				-	-	6,729.6	-	2,115.2	-	合併処理浄化 槽	2,115.2	
49	②	0	0	0%	0%	1	3	0	0	0	2	5	1.4	1.7	35		②				-	-	-	-	11.0	-	合併処理浄化 槽	11.0	
50	②	0	0	0%	0%	36	90	0	0	0	0	90	26.1	32.4	612		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	687		668	830	3,600.9	-	394.5	394.3	事業実施区域 と一体的整備	394.3	
51	②	0	0	0%	0%	96	240	0	0	0	0	240	69.6	86.4	1,879		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	135	1	668	830	5,418.2	-	1,052.1	877.5	事業実施区域 と一体的整備	877.5	
52	②	0	0	0%	0%	20	50	0	0	0	0	50	14.5	18.0	338		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	30		668	830	2,848.7	-	219.2	164.0	事業実施区域 と一体的整備	164.0	
53	②	0	0	0%	0%	17	43	0	0	0	0	43	12.5	15.5	927		①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業	61	2	668	830	2,786.0	-	186.3	374.0	合併処理浄化 槽	186.3	
998	②	47	64	42%	58%	139	348	0	0	0	0	348	100.9	125.3			①	横瀬町特定環境保全 公共下水道事業			668	830	5,919.5	-	1,084.9	711.6	事業実施区域 と一体的整備	711.6	
999	②	80	111	42%	58%	536	1,244	0	0	0	0	1,244	360.8	447.8			②				-	-	9,749.5	-	4,890.2	-	合併処理浄化 槽	4,890.2	
合計	-	301	418	-	-	2018	4964	0	0	0	105	5,069	1,470.9	1,825.3	23,859	0	-	-	-	-	-	-	154,966.6	0.0	18,849.8	11,645.3	-	18,182.5	

検討単位区域数	55
---------	----

整備手法	検討単位 区域数	一般家庭 人口	換算人口 人口	事業費合計
下水道	0	0	0	0
集落排水	0	0	0	0
合併処理浄化槽	50	4,203	4,308	15,957
事業実施区域と一体的整備	5	761	761	2,226
合計	55	4,964	5,069	18,183

検針単位区域 (ブロック) 名称	合併処理浄化槽での費用										事業実施区域と一体的な整備をする場合の費用										都市名	備 考								
	浄化槽設置費総額					年当り浄化槽設置費					浄化槽維持管理費					建設費総額							年あたり建設費							
	5人槽 (万円)	7人槽 (万円)	合計 (万円)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	処理施設 増設 (万円)	管渠 (万円)	MIP (万円)	合計 (万円)	処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)			処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)	処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)
	5人槽 (万円)	7人槽 (万円)	合計 (万円)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	5人槽 (万円/年)	7人槽 (万円/年)	合計 (万円/年)	処理施設 増設 (万円)	管渠 (万円)	MIP (万円)	合計 (万円)	処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)			処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)	処理施設 増設 (万円/年)	管渠 (万円/年)	MIP (万円/年)	合計 (万円/年)
1	0.0	208.6	208.6	0.0	6.5	6.5	26.0	53.9	79.9	86.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	83.7	417.2	500.9	2.6	13.0	15.7	13.0	46.2	59.2	74.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	0.0	208.6	208.6	0.0	6.5	6.5	19.5	46.2	65.7	72.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	0.0	208.6	208.6	0.0	6.5	6.5	0.0	23.1	23.1	29.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	167.4	521.5	688.9	5.2	16.3	21.5	39.0	84.7	123.7	145.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	251.1	417.2	668.3	7.8	13.0	20.9	32.5	46.2	78.7	99.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	0.0	1,043.0	1,043.0	0.0	32.6	32.6	0.0	77.0	77.0	109.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	83.7	208.6	292.3	2.6	6.5	9.1	13.0	30.8	43.8	52.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	334.8	521.5	856.3	10.5	16.3	26.8	52.0	77.0	129.0	155.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	502.2	1,043.0	1,545.2	15.7	32.6	48.3	58.5	115.5	174.0	222.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11	167.4	208.6	376.0	5.2	6.5	11.8	26.0	30.8	56.8	68.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
12	83.7	312.9	396.6	2.6	9.8	12.4	32.5	69.3	101.8	114.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
13	2,343.6	4,276.3	6,619.9	73.2	133.6	206.9	455.0	770.0	1,225.0	1,431.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	502.2	625.8	1,128.0	15.7	19.6	35.3	45.5	53.9	99.4	134.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
15	1,339.2	2,711.8	4,051.0	41.9	84.7	126.6	136.5	261.8	398.3	524.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16	753.3	1,355.9	2,109.2	23.5	42.4	65.9	84.5	138.6	223.1	289.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	418.5	521.5	940.0	13.1	16.3	29.4	45.5	53.9	99.4	128.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	669.6	1,251.6	1,921.2	20.9	39.1	60.0	78.0	138.6	216.6	276.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	167.4	208.6	376.0	5.2	6.5	11.8	26.0	30.8	56.8	68.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	837.0	1,147.3	1,984.3	26.2	35.9	62.0	84.5	107.8	192.3	254.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	0.0	104.3	104.3	0.0	3.3	3.3	0.0	7.7	7.7	11.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
22	418.5	730.1	1,148.6	13.1	22.8	35.9	71.5	115.5	187.0	222.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
23	0.0	13,246.1	13,246.1	0.0	413.9	413.9	0.0	977.9	977.9	1,391.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
24	0.0	104.3	104.3	0.0	3.3	3.3	0.0	7.7	7.7	11.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
25	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	38.5	51.5	51.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
26	167.4	208.6	376.0	5.2	6.5	11.8	19.5	23.1	42.6	54.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
27	167.4	312.9	480.3	5.2	9.8	15.0	19.5	30.8	50.3	65.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(シート7) 整備手法・事業手法の整理

検討単位区域 (ブロック) 名称	最も効率的			現構想			⑦ 現構想からの変更の有無	⑧ 望ましい 整備手法	⑨ 中間目標年度 までの着手	⑩ 最も早期に 整備可能な 事業手法	⑪ 水質保全上の要請を 勘案した比較	⑫ 採用候補 事業手法	備考
	① 整備手法	② 事業手法	③ 概算事業費 (万円/年)	④ 整備手法	⑤ 事業手法	⑥ 概算事業費 (万円/年)							
45	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	79.9	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	79.9	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
46	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	83.2	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	83.2	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
47	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	21.9	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	21.9	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
48	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	2,115.2	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	2,115.2	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
49	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	11.0	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	11.0	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
50	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	394.3	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	394.3	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	事業実施区域と一体的整備	未着手	浄化槽市町村整備推進事業	シート9の比較を行い、採用候補とする事業手法を選択する	特定環境保全公共下水道事業	
51	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	877.5	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	877.5	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	事業実施区域と一体的整備	未着手	浄化槽市町村整備推進事業	シート9の比較を行い、採用候補とする事業手法を選択する	特定環境保全公共下水道事業	
52	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	164.0	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	164.0	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	事業実施区域と一体的整備	未着手	浄化槽市町村整備推進事業	シート9の比較を行い、採用候補とする事業手法を選択する	特定環境保全公共下水道事業	
53	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	186.3	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	374.0	変更あり シート8の比較を行い、望ましい整備手法を選択する。	事業実施区域と一体的整備	未着手	浄化槽市町村整備推進事業	シート9の比較を行い、採用候補とする事業手法を選択する	特定環境保全公共下水道事業	
998	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	711.6	事業実施区域と一体的整備	特定環境保全公共下水道事業	711.6	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	事業実施区域と一体的整備	未着手	浄化槽市町村整備推進事業	シート9の比較を行い、採用候補とする事業手法を選択する	特定環境保全公共下水道事業	
999	合併処理浄化槽	浄化槽市町村整備推進事業	4,890.2	合併処理浄化槽	浄化槽設置整備事業	4,890.2	変更なし 最も効率的な整備手法を望ましい整備手法とする。	合併処理浄化槽	着手	浄化槽市町村整備推進事業	採用候補とする事業手法を選択する。	浄化槽市町村整備推進事業	
合計	—	—	18,182.5	—	—	18,434.1	—	—	—	—	—	—	—

シート8
作成枚数 2

シート9
作成枚数 5

(シナー8) 現構想との比較 (第5章 5-1-2)

比較項目		43	対象区域	53
整備手法	対象区域	河川A (原谷橋)	河川A (原谷橋)	河川A (原谷橋)
	水質環境基準	荒川	荒川	荒川
整備に要する費用	流域名	現構想の整備手法	現構想の整備手法	最も効率的な整備手法
	合併処理浄化槽	事業実施区域と一体的整備	事業実施区域と一体的整備	合併処理浄化槽
維持管理に要する費用	H22～27年度	42.4	291.7	55.4
	H28～32年度	100.1	24.3	130.9
	H33～37年度	○	×	○
整備実施時期	着手時の人口	36	不明	46
	着手時期の増減傾向	微減	微減	微減
水質保全効果	汚濁負荷量	区域内	本検討単位区域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)	本検討単位区域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)
		処理場周辺	処理場周辺の汚濁負荷量は増加する。(上流からの汚濁負荷量を1箇所処理して放流するため)	処理場周辺の汚濁負荷量は増加する。(上流からの汚濁負荷量を1箇所処理して放流するため)
	区域内の水量	区域	水量維持ができる。(各地区で処理水を放流するため)	水量維持ができる。(各地区で処理水を放流するため)
		処理場	水量維持ができる。(発生源で処理水を放流するため)	水量維持ができる。(発生源で処理水を放流するため)
効果の発現	整備(設置)後速やかに効果が得られる。	整備(設置)後速やかに効果が得られる。	整備(設置)後速やかに効果が得られる。	
	維持管理の徹底が必要。	維持管理の徹底が必要。	維持管理の徹底が必要。	
判断理由	財政状況を考慮すると、平成37年までに「事業実施区域と一体的整備」を行うことができず、平成37年までに「事業実施区域と一体的整備」を行うことができないため	経済性を考慮すると、合併処理浄化槽での整備が望ましいが、これまで行ってきた住民説明会で「下水道による整備」という方針を打ち出しており、住民も「下水道による整備」を望んでいるため	経済性を考慮すると、合併処理浄化槽での整備が望ましいが、これまで行ってきた住民説明会で「下水道による整備」という方針を打ち出しており、住民も「下水道による整備」を望んでいるため	
	望ましい手法	○	○	

(シナリオ9) 水質保全上の要請を動議した比較 (第5章 5-2)

比較項目		50	51	52
対象区域		河川A (原谷橋)	河川A (原谷橋)	河川A (原谷橋)
水質環境基準・状況		荒川	荒川	荒川
流域名				
現構想の事業手法		最も早期に整備可能な事業手法	最も早期に整備可能な事業手法	最も早期に整備可能な事業手法
特定環境保全公共下水道事業		住・117.3万円/年 市・277.2万円/年	住・312.9万円/年 市・739.2万円/年	住・124.4万円/年 市・39.6万円/年
特定環境保全公共下水道事業		住・316.6万円/年 市・77.7万円/年	住・668.6万円/年 市・208.9万円/年	住・65.2万円/年 市・154.0万円/年
事業に要する費用 (市町村が負担する費用)		17,889.5万円	33,247.4万円	6,215.2万円
整備実施時期		H22～27年度		
整備実施時期の人口		H28～32年度		
着手時の人口		H33～37年度		
着手時期の増減傾向		90	240	50
水質保全上の要請		微減	微減	微減
水質保全効果	汚濁負荷量	本検討単位数域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)	本検討単位数域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)	本検討単位数域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)
	区域内の水量	処理場周辺の汚濁負荷量は増加する(上流からの汚濁負荷量を1箇所処理して放流するため)	処理場周辺の汚濁負荷量は増加する(上流からの汚濁負荷量を1箇所処理して放流するため)	処理場周辺の汚濁負荷量は増加する(上流からの汚濁負荷量を1箇所処理して放流するため)
	効果の発現	水量が増加する。(発生源とは別地点にて処理水を放流するため)	水量が増加する。(発生源とは別地点にて処理水を放流するため)	水量が増加する。(発生源とは別地点にて処理水を放流するため)
	その他	効果発現まである程度の整備(設置)後速やかに効果が得られる。(各期間が必要となる。家庭等からの接続を徹底する必要があるため)	効果発現まである程度の整備(設置)後速やかに効果が得られる。(各期間が必要となる。家庭等からの接続を徹底する必要があるため)	効果発現まである程度の整備(設置)後速やかに効果が得られる。(各期間が必要となる。家庭等からの接続を徹底する必要があるため)
判断理由	本検討単位数域の環境基準点では、現時点で目標値を達成している。これまで行ってきた住民説明で「下水道による整備」を望んでいるため「下水道による整備」を行う。なお、着手時期は、財政状況を考慮して平成32年度以降の着手とする。			
判断	○	○	○	○

(シート9) 水質保全上の要請

比較項目		53	998
対象区域		河川A (原谷橋)	河川A (原谷橋)
水質環境基準・状況		荒川	荒川
流域名		荒川	荒川
現構想の事業手法		最も効率的な事業手法	最も効率的な事業手法
浄化槽市町村整備推進事業		住・55.4万円/年 市・130.9万円/年 1,773.1万円	住・84.2万円/年 市・472.7万円/年 市・239.0万円/年 15,597.6万円
特定環境保全公共下水道事業		住・291.7万円/年 市・82.2万円/年 14,589.5万円	住・84.2万円/年 市・472.7万円/年 市・239.0万円/年 15,597.6万円
整備実施時期		H22～27年度 H28～32年度 H33～37年度	浄化槽市町村整備推進事業 住・84.2万円/年 市・472.7万円/年 市・239.0万円/年 15,597.6万円
整備実施時期の人口		43	375
着手時の人口		46	375
着手時期の増減傾向		微減	微減
水質保全上の要請			
汚濁負荷量	区域内	・水質環境基準：河川A ・環境基準達成状況：達成 本検討単位区域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)	・水質環境基準：河川A ・環境基準達成状況：達成 本検討単位区域周辺の汚濁負荷量は削減される。(発生源とは別地点にて一括処理後放流するため)
	処理場周辺	処理場周辺の汚濁負荷削減効果は他手法より優れる。(各地区で処理水を分散して放流するため)	処理場周辺の汚濁負荷削減効果は他手法より優れる。(各地区で処理水を分散して放流するため)
水質保全効果	区域内の水量	水量が減少する。(発生源とは別地点にて生原で処理水を放流するため)	水量が減少する。(発生源とは別地点にて生原で処理水を放流するため)
	効果の発現	効果発現まである程度の期間が必要となる。(各家庭等からの接続を徹底する必要があるため)	効果発現まである程度の期間が必要となる。(各家庭等からの接続を徹底する必要があるため)
その他	安定した維持管理が可能。	安定した維持管理が可能。	安定した維持管理が可能。
判断理由			
本検討単位区域の環境基準では、現時点で目標値を達成している。これまで行ってきた住民説明で「下水道による整備」という方針を打ち出しており、住民も「下水道による整備」を望んでいるため「下水道による整備」を行う。なお、着手時期は、財政状況を考慮して平成32年度以降の着手とする。			
判断		○	○

																				都市名											
																				横瀬町											
検討単位区域名称	① 水質環境基準の類型	② 水質環境基準の達成状況	③ 計画面積 (ha)	計画人口				検討単位区域の事業手法検討結果の整理				整備予定時期		概算事業費				総合的な判断に基づく事業手法の設定		概算事業費										備考	
				④ 中間目標年度 (人)	⑤ 最終目標年度 (人)	⑥ 中間目標年度 (世帯)	⑦ 最終目標年度 (世帯)	⑧ 現構想	⑨ 最も効率的	⑩ 最も早期に整備可能	⑪ 採用候補	採用理由	⑫ 整備開始時期	⑬ 整備完了時期	現構想の事業手法		採用候補の事業手法		採用する事業手法	採用理由	採用する事業手法										
															合計		合計				管渠		処理場		ポンプ施設		合併処理浄化槽		合計		
				⑭ 建設費 (万円)	⑮ 維持管理費 (万円/年)	⑯ 建設費 (万円)	⑰ 維持管理費 (万円/年)	⑱ 建設費 (万円)	⑲ 維持管理費 (万円/年)	⑳ 建設費 (万円)	㉑ 維持管理費 (万円/年)	㉒ 設置費 (万円)	㉓ 維持管理費 (万円/年)	㉔ 建設費 (万円)	㉕ 維持管理費 (万円/年)	㉖ 建設費 (万円)	㉗ 維持管理費 (万円/年)	㉘ 建設費 (万円)	㉙ 維持管理費 (万円/年)												
46	A	達成	0.7	31	28	12	11	浄化槽設置整備事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	H28年度	H37年度	104.3	79.9	104.3	79.9	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	①	-	-	-	-	-	104.3	79.9	104.3	79.9	
47	A	達成	1.5	5	5	2	2	浄化槽設置整備事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	H28年度	H37年度	208.6	15.4	208.6	15.4	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	①	-	-	-	-	-	208.6	15.4	208.6	15.4	
48	A	達成	0.7	520	483	204	193	浄化槽設置整備事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	H28年度	H37年度	20,129.9	1,486.1	20,129.9	1,486.1	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	①	-	-	-	-	-	20,129.9	1,486.1	20,129.9	1,486.1	
49	A	達成	0.3	3	3	1	1	浄化槽設置整備事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	H28年度	H37年度	104.3	7.7	104.3	7.7	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	①	-	-	-	-	-	104.3	7.7	104.3	7.7	
50	A	達成	3.2	97	90	38	36	特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	浄化槽市町村整備推進事業	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	H33年度	H37年度	17,889.5	77.7	17,889.5	77.7	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	①	13,736.8	13.6	4,152.8	64.0	0.0	0.0	-	-	17,889.5	77.7
51	A	達成	9.9	258	240	101	96	特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	浄化槽市町村整備推進事業	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	H33年度	H37年度	33,247.4	208.9	33,247.4	208.9	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	①	21,284.8	21.1	10,884.6	167.2	1,078.0	20.5	-	-	33,247.4	208.9
52	A	達成	1.1	54	50	21	20	特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	浄化槽市町村整備推進事業	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	H33年度	H37年度	6,215.2	39.6	6,215.2	39.6	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	①	3,897.2	3.9	2,318.1	35.8	0.0	0.0	-	-	6,215.2	39.6
53	A	達成	4.1	46	43	18	17	特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	浄化槽市町村整備推進事業	特定環境保全公共下水道事業	住民意向を考慮し、従来方針とする。	H33年度	H37年度	14,589.5	82.2	14,589.5	82.2	特定環境保全公共下水道事業	住民意向を考慮し、従来方針とする。	①	10,435.8	10.4	1,997.8	30.9	2,156.0	41.0	-	-	14,589.5	82.2
998	A	達成	7.8	375	348	147	139	特定環境保全公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	浄化槽市町村整備推進事業	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	H33年度	H37年度	15,597.6	239.0	15,597.6	239.0	特定環境保全公共下水道事業	費用比較結果に基づく	①	0.0	0.0	15,597.6	239.0	0.0	0.0	-	-	15,597.6	239.0
999	A	達成	4,707.8	1,363	1,244	603	536	浄化槽設置整備事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	H28年度	H37年度	33,017.1	3,858.4	33,017.1	3,858.4	浄化槽市町村整備推進事業	費用比較結果に基づく	①	-	-	-	-	-	33,017.1	3,858.4	33,017.1	3,858.4	
合計	-	-	4,828.0	5,359	4,964	2,169	2,018	-	-	-	-	-	-	-	196,716.3	13,148.4	196,716.3	13,148.4	-	-	-	49,354.5	49.0	34,950.7	536.9	3,234.0	61.5	109,177.1	12,501.0	196,716.3	13,148.4

	計画人口		家屋数	
	中間目標 (H32)	目標年度 (H37)	中間目標 (H32)	目標年度 (H37)
行政区域全体	7,847	7,269	3,077	2,908
事業実施区域内合計	2,488	2,305	908	890
チェック	○	○	○	○

(シート11) 概算結果総括表

区域	事業手法	計画人口		計画世帯数		整備予定時期		概算事業費						備考						
		② 中間目標 年度 (人)	③ 最終目標 年度 (人)	④ 中間目標 年度 (世帯)	⑤ 最終目標 年度 (世帯)	⑥ 整備開始 時期	⑦ 整備完了 時期	管渠		処理場		ポンプ施設			合併処理浄化槽		合計			
								⑧ 建設費 (万円)	⑨ 維持管理費 (万円/年)	⑩ 建設費 (万円)	⑪ 維持管理費 (万円/年)	⑫ 建設費 (万円)	⑬ 維持管理費 (万円/年)		⑭ 設置費 (万円)	⑮ 維持管理費 (万円/年)	⑯ 建設費 (万円)	⑰ 維持管理費 (万円/年)		
事業実施 区域	単独公共下水道事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	流域関連公共下水道事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	特定環境保全公共下水道事業	121.0	2,488	2,305	908	実施中	H37年度	29,401.0	100.0	0.0	5,500.0	0.0	0.0	115,925.0	13,117.0	145,326.0	18,717.0	18,717.0		
	小計	121.0	2,488	2,305	908	-	-	29,401.0	100.0	0.0	5,500.0	0.0	0.0	115,925.0	13,117.0	145,326.0	18,717.0	18,717.0		
	農業集落排水事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	林業集落排水事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	浄化槽市町村整備推進事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	個別排水処理施設整備事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	浄化槽設置整備事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	121.0	2,488	2,305	908	890	-	-	29,401.0	100.0	0.0	5,500.0	0.0	0.0	115,925.0	13,117.0	145,326.0	18,717.0	18,717.0	
	今回検討 区域	単独公共下水道事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
流域関連公共下水道事業		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
特定環境保全公共下水道事業		26.0	830	771	325	H33年度	H37年度	49,354.5	49.0	34,950.7	536.9	3,234.0	61.5	0.0	0.0	87,539.2	647.4	647.4	647.4	
小計		26.0	830	771	325	-	-	49,354.5	49.0	34,950.7	536.9	3,234.0	61.5	0.0	0.0	87,539.2	647.4	647.4	647.4	
農業集落排水事業		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
林業集落排水事業		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小計		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
浄化槽市町村整備推進事業		4,802.0	4,529	4,193	1,844	H28年度	H37年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	109,177.1	12,501.0	109,177.1	12,501.0	12,501.0	12,501.0	
個別排水処理施設整備事業		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
浄化槽設置整備事業		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小計		4,802.0	4,529	4,193	1,844	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	109,177.1	12,501.0	109,177.1	12,501.0	12,501.0	12,501.0	
その他		0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		4,828.0	5,359	4,964	2,169	2,018	-	-	49,354.5	49.0	34,950.7	536.9	3,234.0	61.5	109,177.1	12,501.0	196,716.3	13,148.4	13,148.4	
行政区域 全体		単独公共下水道事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流域関連公共下水道事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	特定環境保全公共下水道事業	147.0	3,318	3,076	1,233	実施中	H37年度	78,755.5	149.0	34,950.7	6,036.9	3,234.0	61.5	115,925.0	13,117.0	232,865.2	19,364.4	19,364.4		
	小計	147.0	3,318	3,076	1,233	-	-	78,755.5	149.0	34,950.7	6,036.9	3,234.0	61.5	115,925.0	13,117.0	232,865.2	19,364.4	19,364.4		
	農業集落排水事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	林業集落排水事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	浄化槽市町村整備推進事業	4,802.0	4,529	4,193	1,844	H28年度	H37年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	109,177.1	12,501.0	109,177.1	12,501.0	12,501.0	
	個別排水処理施設整備事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	浄化槽設置整備事業	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	4,802.0	4,529	4,193	1,844	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	109,177.1	12,501.0	109,177.1	12,501.0	12,501.0	
	その他	0.0	0	0	0	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	4,949.0	7,847	7,299	3,077	2,908	-	-	78,755.5	149.0	34,950.7	6,036.9	3,234.0	61.5	225,102.1	25,618.0	342,042.3	31,865.4	31,865.4	

横瀬町

(シート12) 段階的整備計画 (第6章 6-1-3)

行政面積 (ha)	行政人口 (人)	事業手法	処理人口 (人)			普及率 (%)			整備面積 (ha)			整備率 (%)			概算事業費 (万円)			都市名	備考		
			現況	H27年度	H32年度	H37年度	現況	H27年度	H32年度	H37年度	現況	H27年度	H32年度	H37年度	現況	H27年度	H32年度			H37年度	
8,863	現況	単独公営下水道事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	H33~H37年度	
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		H28~H32年度
8,413	H27年度	流域間連公共下水道事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	H33~H37年度	
	H32年度		2,262	2,235	2,291	60.3%	62.9%	69.0%	100.0%	97.4	101.4	111.4	147.0	66.3%	69.0%	75.8%	100.0%	24,221.0	60,552.5		148,991.7
7,847	H27年度	特定環状排水公共下水道事業	2,262	2,235	2,291	60.3%	62.9%	69.0%	100.0%	97.4	101.4	111.4	147.0	66.3%	69.0%	75.8%	100.0%	24,221.0	60,552.5	148,991.7	H33~H37年度
	H32年度		2,262	2,235	2,291	60.3%	62.9%	69.0%	100.0%	97.4	101.4	111.4	147.0	66.3%	69.0%	75.8%	100.0%	24,221.0	60,552.5	148,991.7	
4,949.0	現況	農業集落排水事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	H33~H37年度	
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		H28~H32年度
4,949.0	H27年度	林業集落排水事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	H33~H37年度	
	H32年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		H28~H32年度
4,949.0	現況	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	H33~H37年度	
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		H28~H32年度
4,949.0	H27年度	浄化槽付町村整備推進事業	0	0	1,623	0.0%	0.0%	35.8%	100.0%	0.0	0.0	2,388.0	4,802.0	0.0%	0.0%	49.7%	100.0%	0.0	54,589.0	54,589.1	H33~H37年度
	H32年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	
4,949.0	現況	個別排水処理施設整備事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	H33~H37年度
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	
4,949.0	H27年度	浄化槽設置整備事業	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	H33~H37年度
	H32年度		0	0	1,623	0.0%	0.0%	35.8%	100.0%	0.0	0.0	2,388.0	4,802.0	0.0%	0.0%	49.7%	100.0%	0.0	54,589.0	54,589.1	
4,949.0	現況	小計	0	0	1,623	0.0%	0.0%	35.8%	100.0%	0.0	0.0	2,388.0	4,802.0	0.0%	0.0%	49.7%	100.0%	0.0	54,589.0	54,589.1	H33~H37年度
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	
4,949.0	現況	その他	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	H33~H37年度
	H27年度		0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0	
4,949.0	H27年度	合計	2,262	2,235	3,914	25.3%	26.6%	49.9%	100.0%	97.4	101.4	111.4	147.0	2.0%	2.0%	56.3%	100.0%	24,221.0	115,140.5	262,880.8	H33~H37年度
	H32年度		2,262	2,235	3,914	25.3%	26.6%	49.9%	100.0%	97.4	101.4	111.4	147.0	2.0%	2.0%	56.3%	100.0%	24,221.0	115,140.5	262,880.8	

浄化槽設置整備事業区域内
現況処理人口